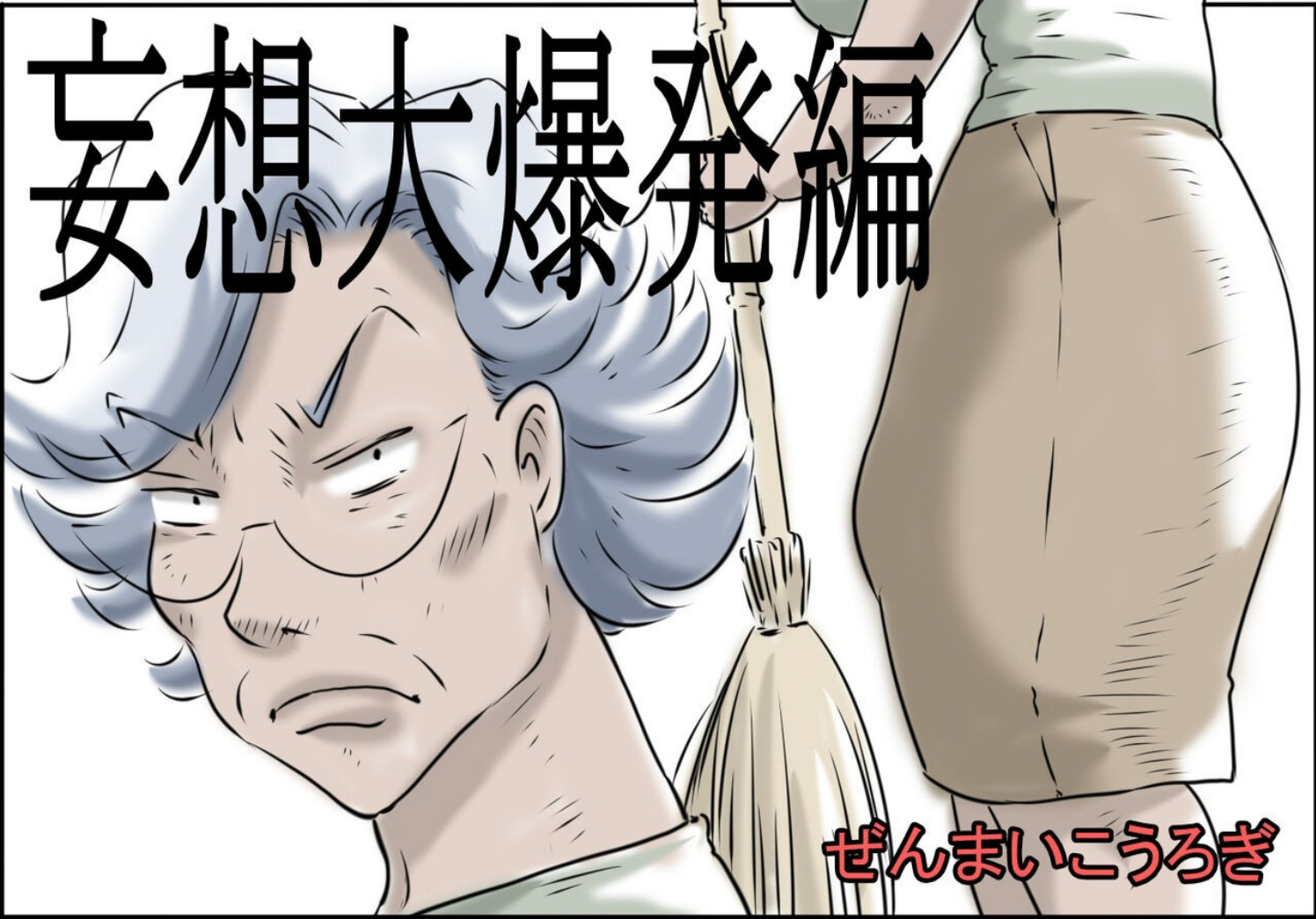


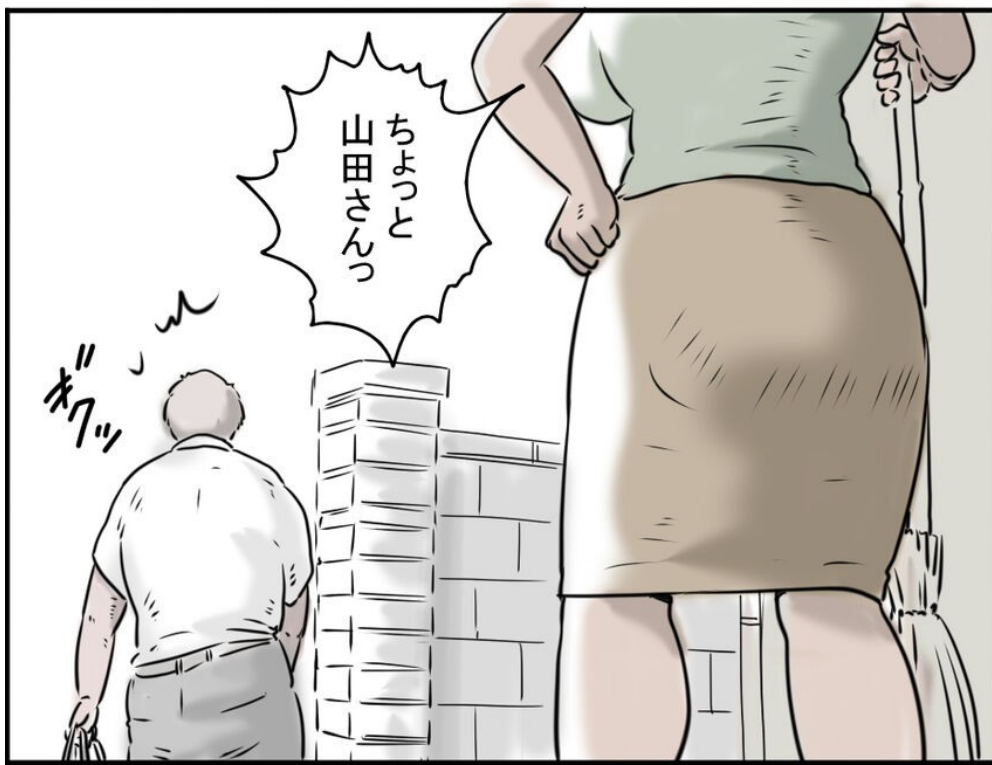
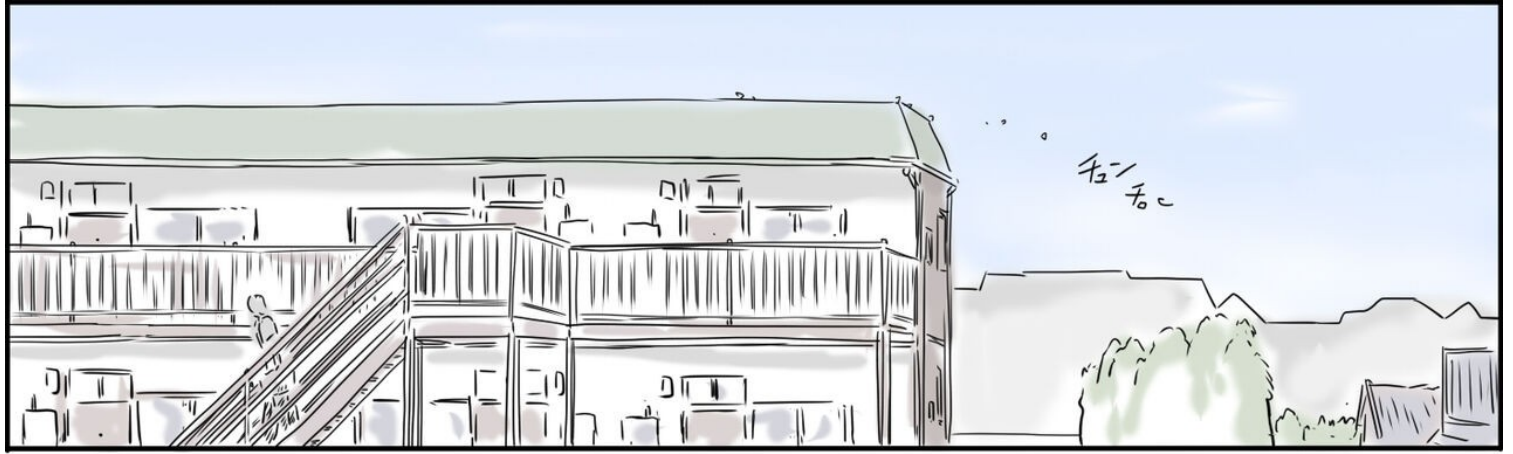
大家さんが呼んでる



妄想大爆発編



ぜんまいころぎ





大家さん
.....
おはよう
ございます

あゝ

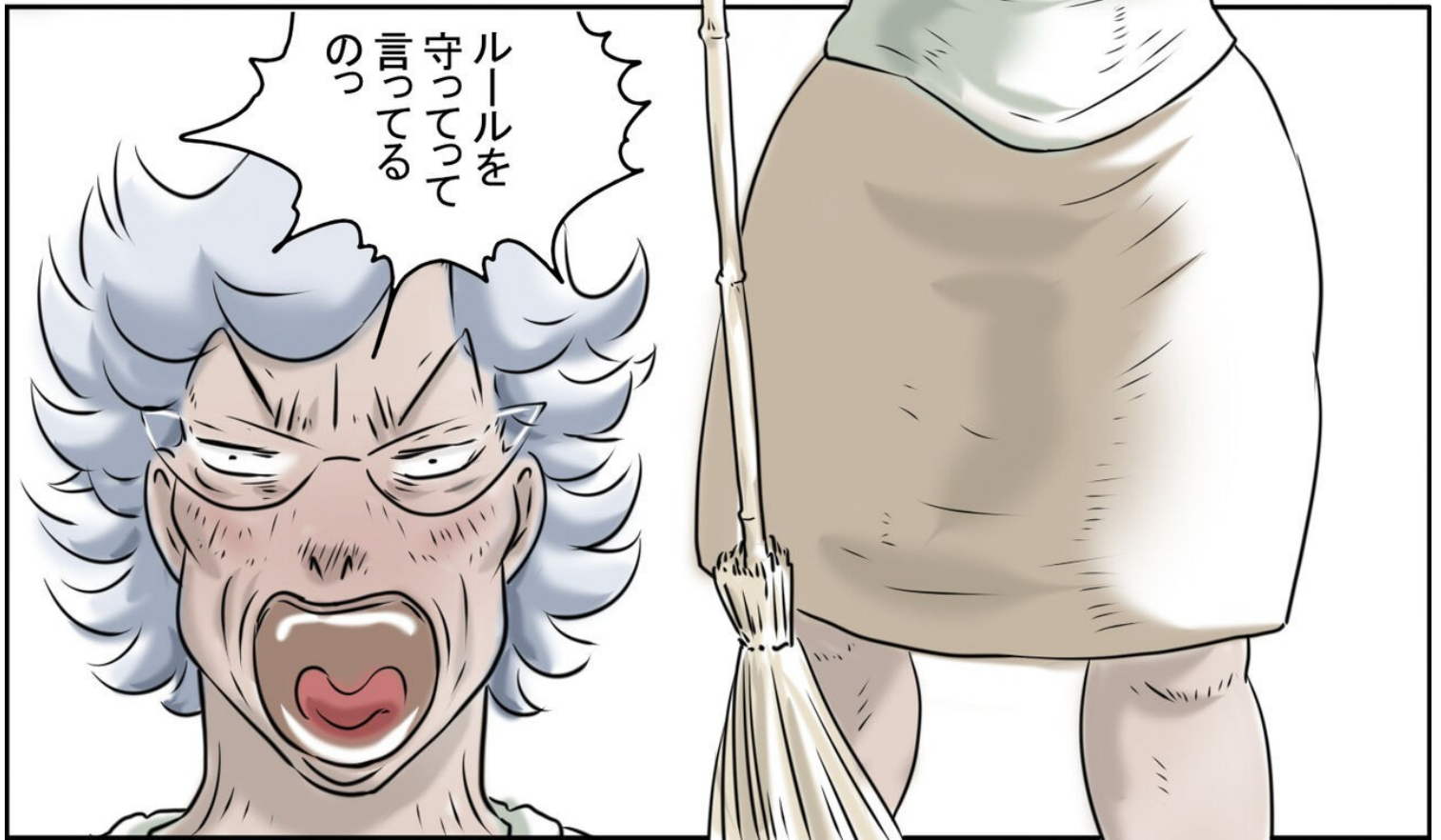


おはよう
ございます
じゃないわよ

ゴミは8時半
までに出してって
いつも言ってる
でしょ！

はあ
えっ
まだ
回収されて
ないから...

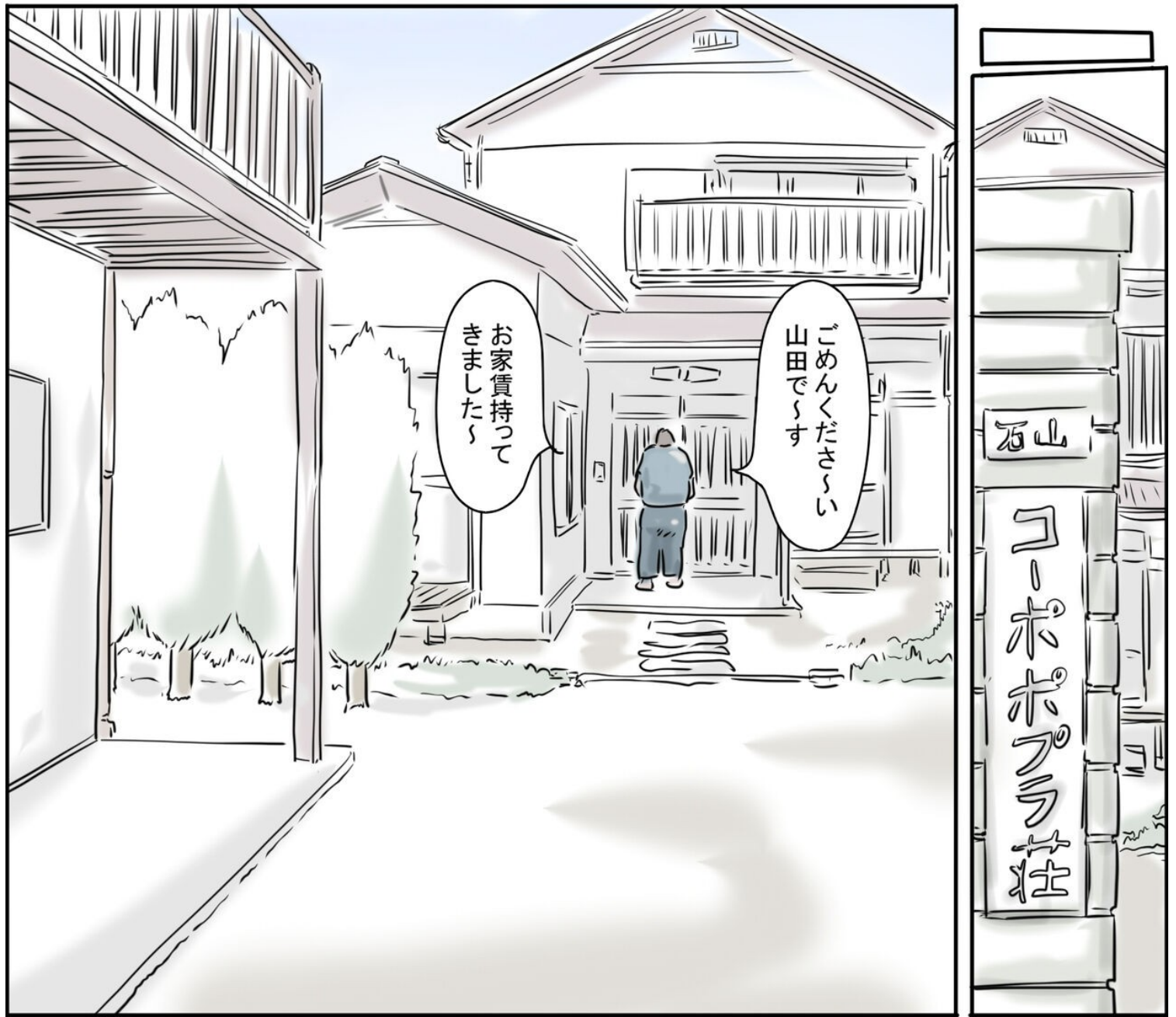
そういう問題
じゃないのっ

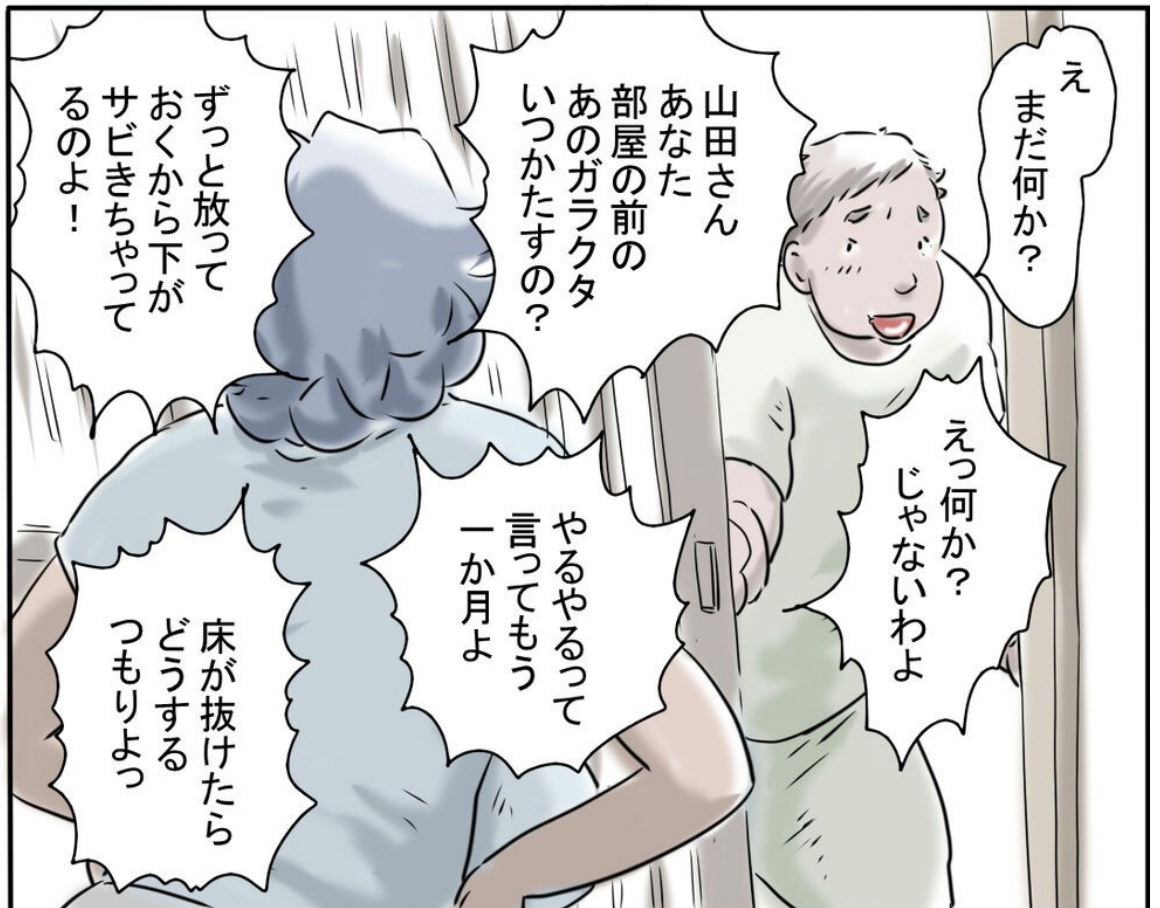


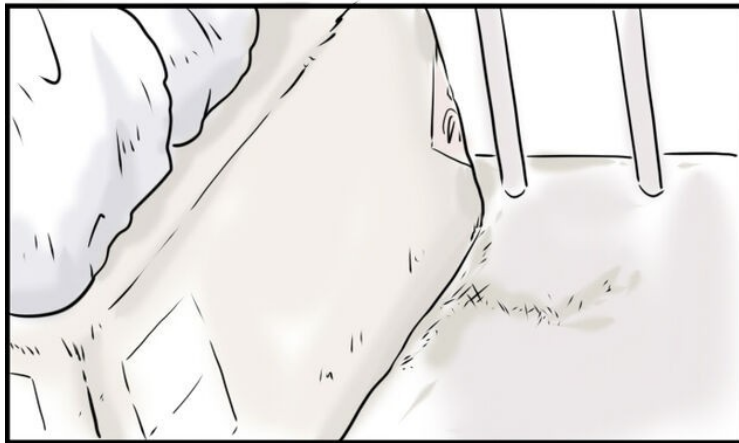
ルールを
守ってって
言ってる
のっ













ハア
ハア
ハア
ハア

あ...ああ

大家さん
ちよつと
落ち着いて



な何言ってるの
あなたっ

サビよ

サビ

サビてる
のよっ



あ...あゝ

大家さん

危ない
ですよ

なんの...
これしき

ママ



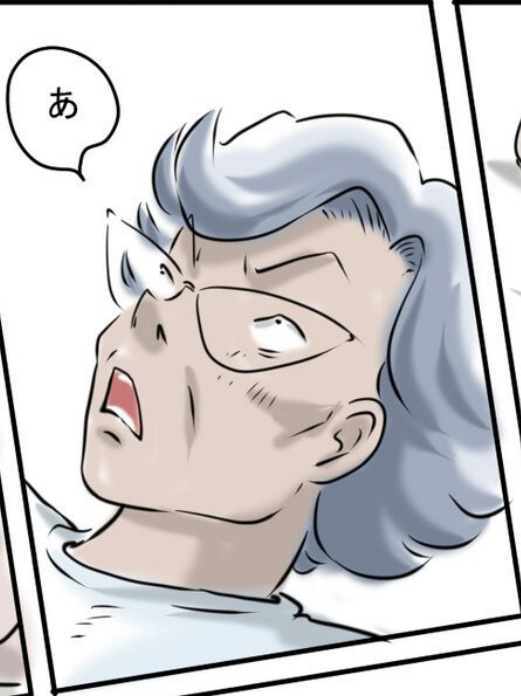
どいつっ
もういいわっ
私がかたすわっ

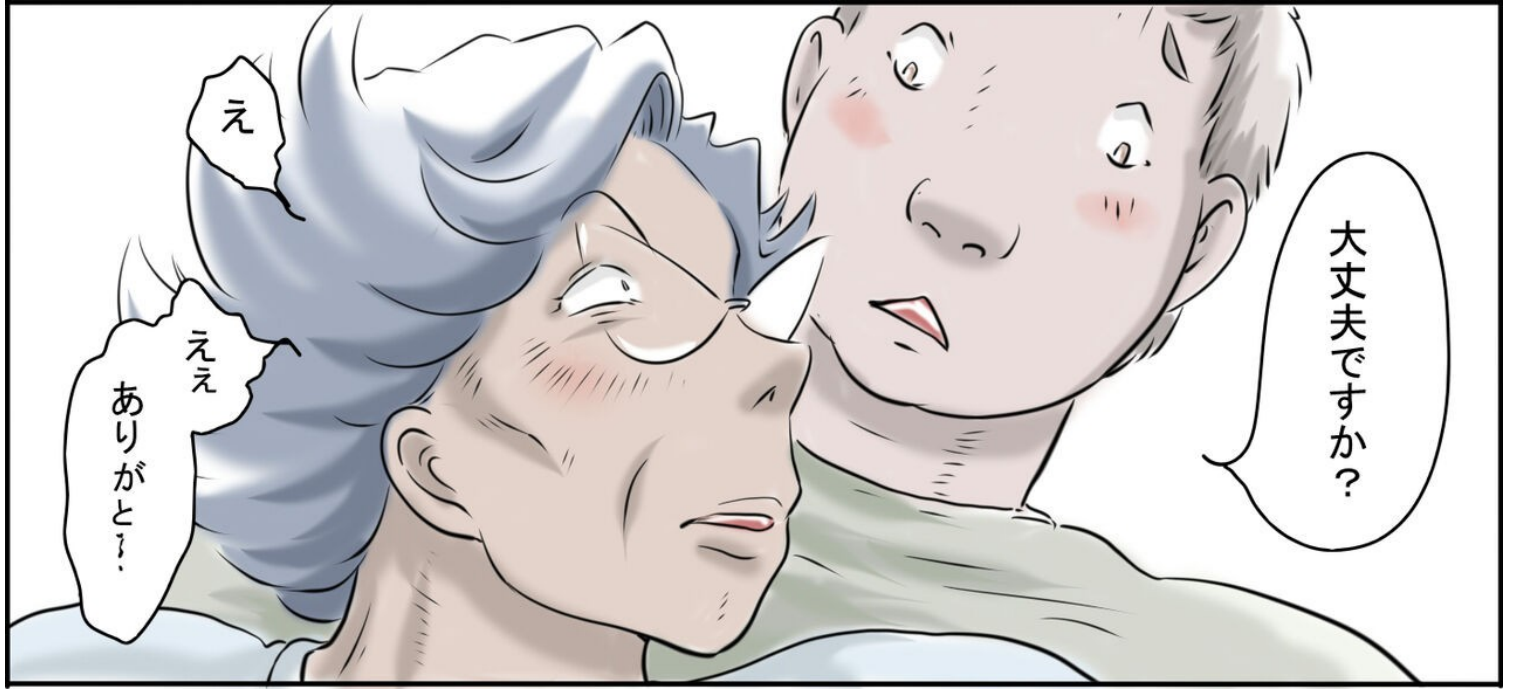
わっ

スト
ン



カッ
カッ





ビビッヤッ

ホント
いやらしいっ

後ろから
抱きつくなんてっ

何てヤツなの
あの男っ

通報ものだわっ

あーっ……

私のこと
……

狙ってるの
かしら……





そうだわ
そうだわ

あいつ……

あいつ……

私のこと……

いっしょ
いっしょ……

気をつけ
なくちや……

気をつけ
なくちやつ

狙ってるのよお
私のことお……

そいえば……

いつもイヤライシイ目で
私のこと見てるもの……

んんん



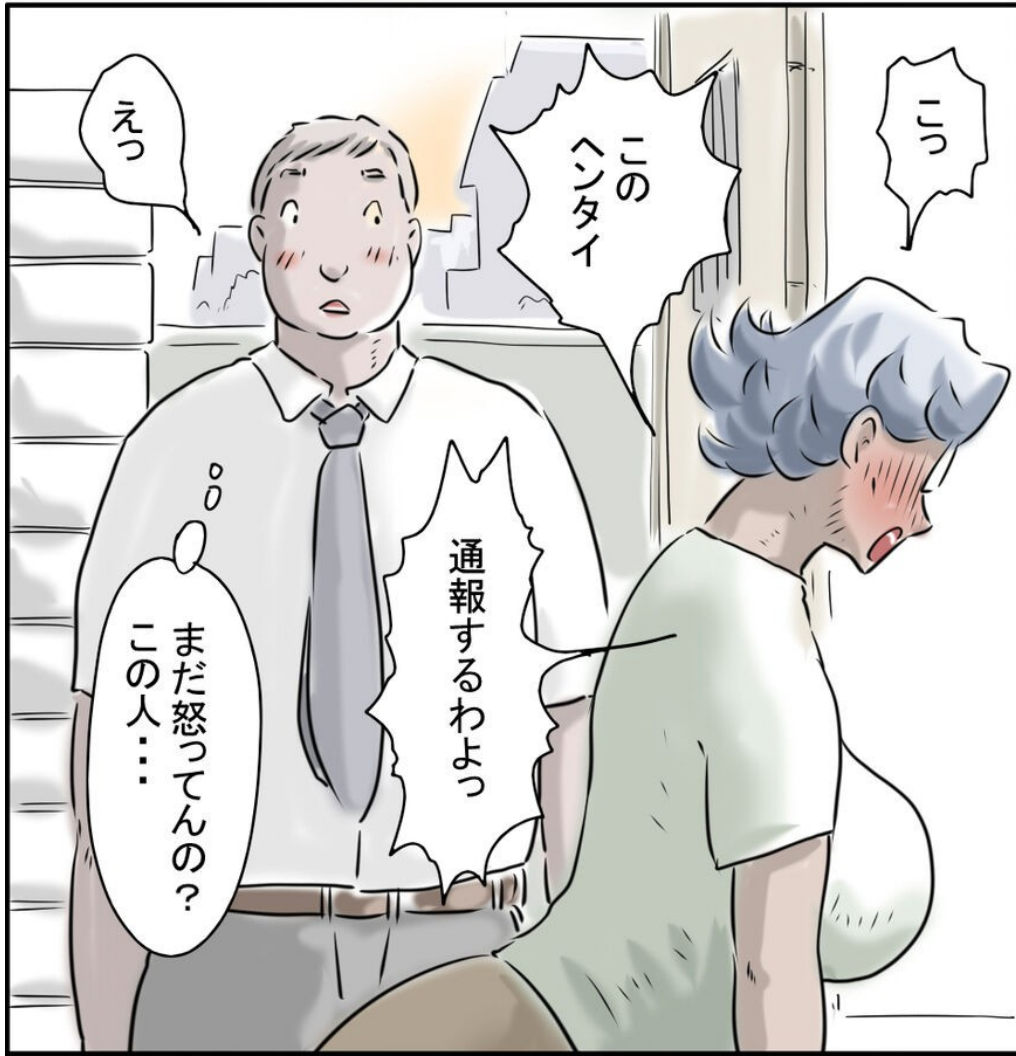
んんん



んんん

んんん







何なの
あの男っ



どうゆっ
つもりなのっ

私の体を
じろじろ
見てっ

ニヤニヤしな
がら舐める
ようっ



いかにっ

私の
胸をっ

むっ
胸を見てたわっ



.....

きよ
巨乳好き
なのかしら

そうだわ
絶対そう
だわっ
あいつ
巨乳好き
なんだわっ

私おっぱい
大きいから

私って
すっごい
あいつの好みの
女なんだわっ



そうだわ
そうなんだわ

ひいっ...

どっし
よう...

私絶対
狙われ
てる...



やだ
何見てるの！

また後ろから
襲う気っ

朝から酷い
言われよう
だなく

とりあえず
笑っとこ

朝の挨拶した
だけじゃない
ですか

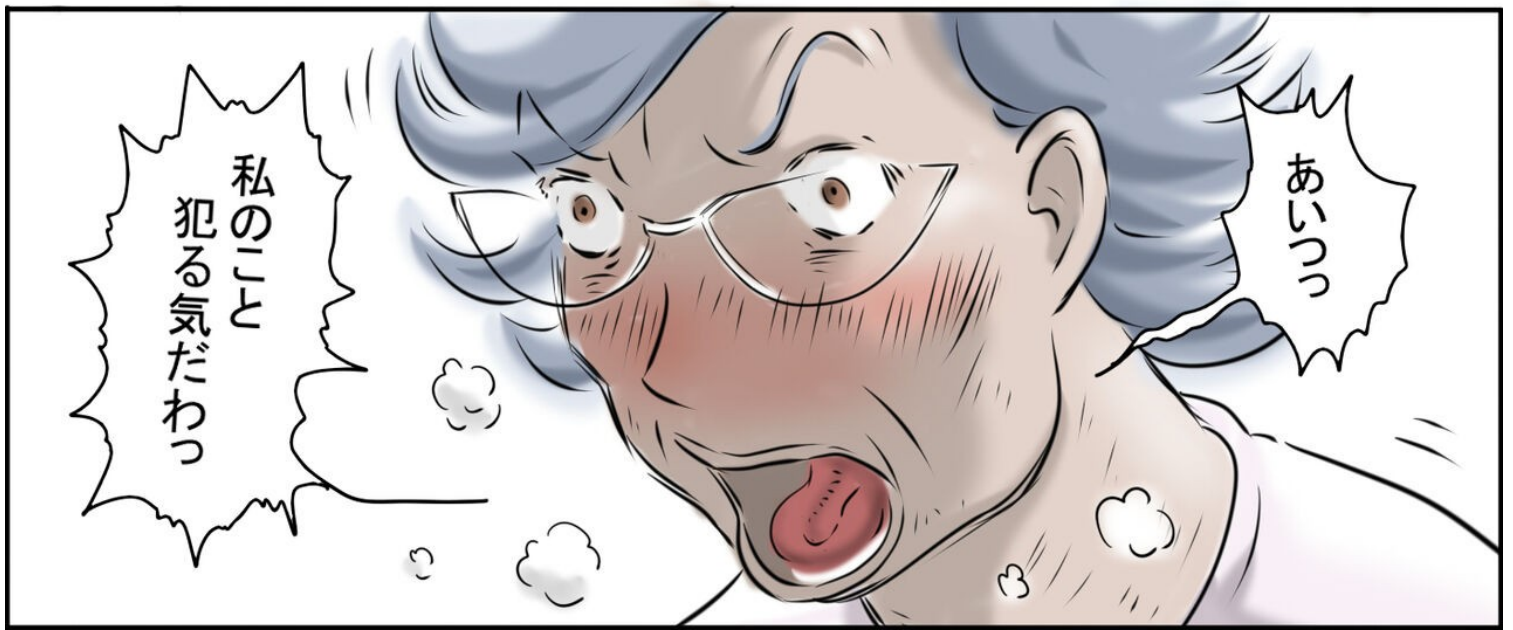
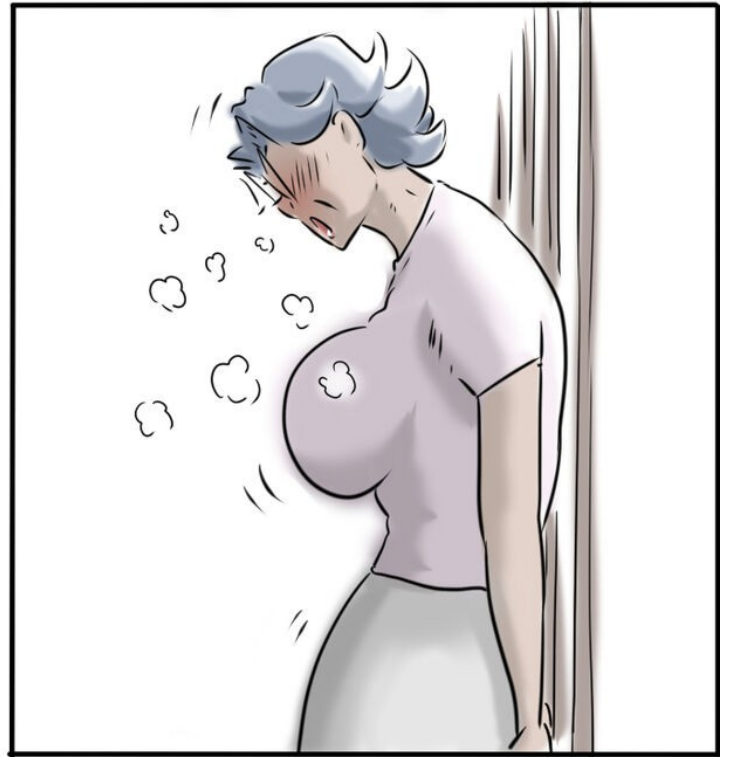
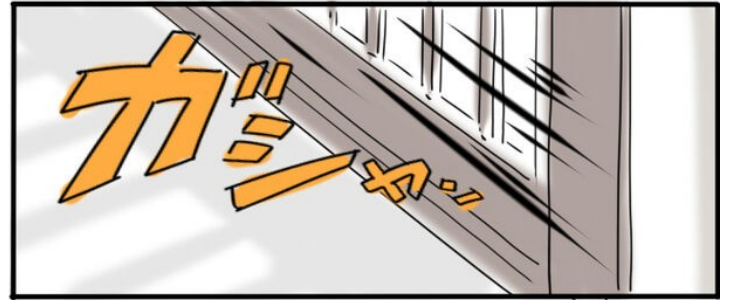
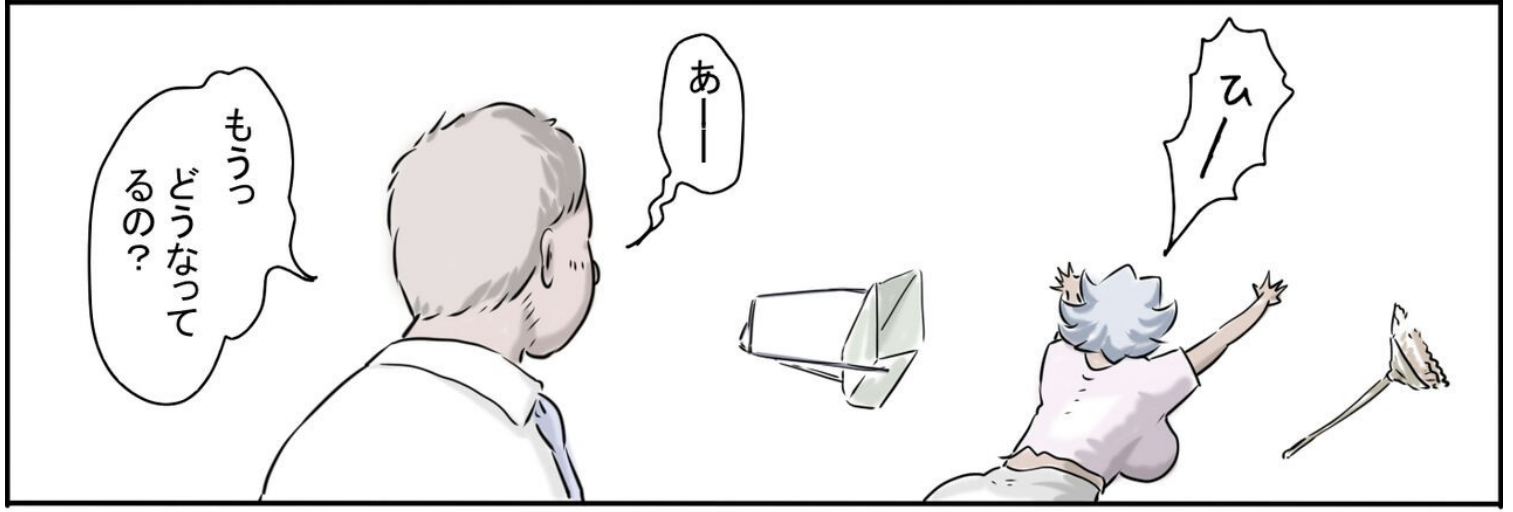
いやそんな
バカな

通報する
わよっ

大家さん
尻も俺好み
ですよ(幻聴)

ニ
ン

い
い
い
い
い
い



私が
バツイチで
一人暮らしの
年増だからっ



簡単にできると
思ってるんだわっ

あああああああ

どうしよう
どうしよう
どうしよう

あいつ若いから
きつと何回も
執拗に私を
犯してくるわっ

そうよっ

絶対そうよっ

何回もっ

何回もっ

何回もっ
何回もっ

きつと
私で全部
吐き出すつもり
だわっ

絶対そうよっ
あいつ性欲が強くて
あれもすっごく
溜まってっっ

溜まってる
あれを全部
私の中にぶちまける
気なのよお

このままじゃ

あいつに
犯られちゃう

性欲がすごくて
ケダモノみたいに
私を蹂躞する
んだわっ



このままじゃ
だめ……

どうにか……
しないと

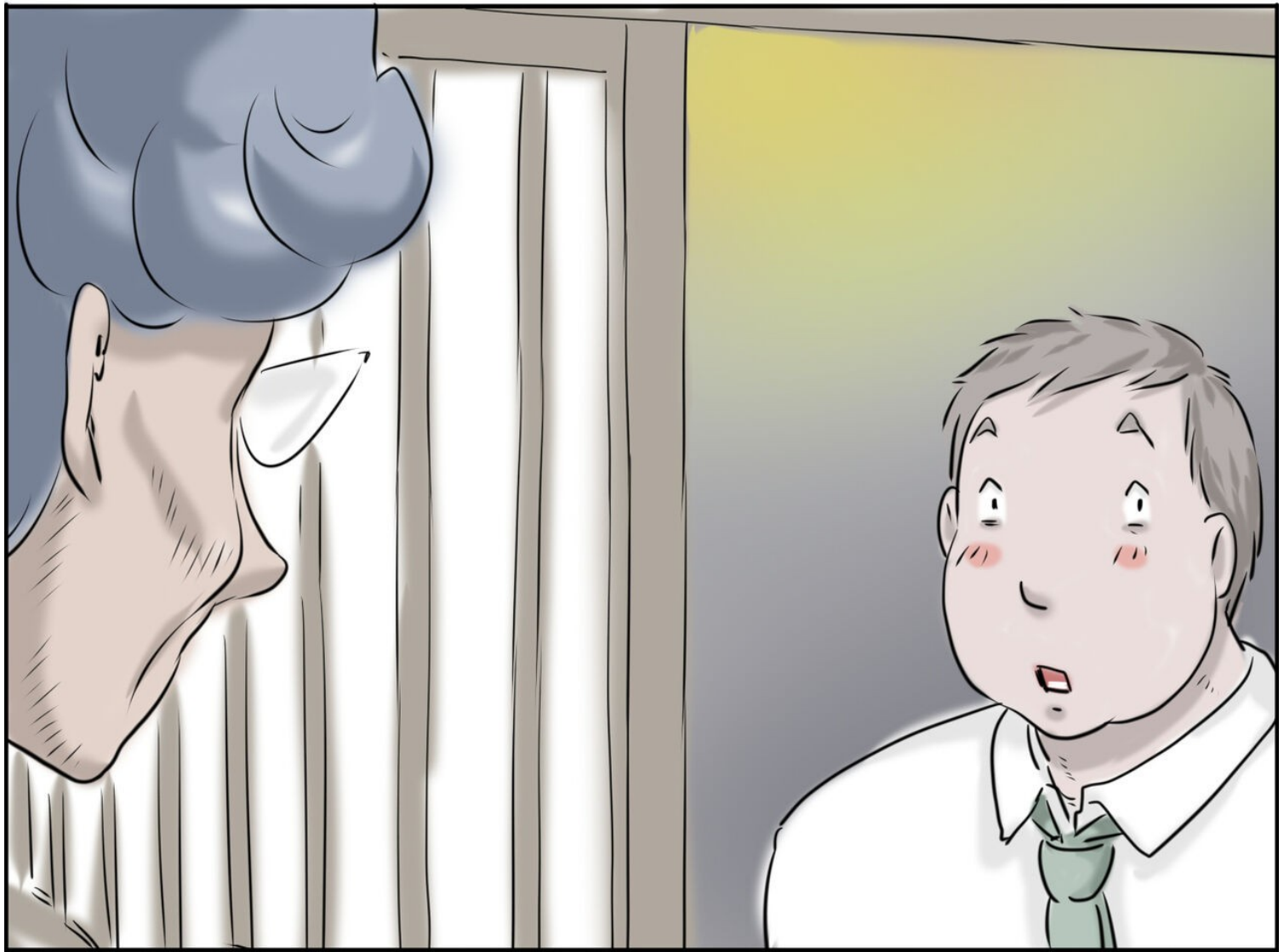
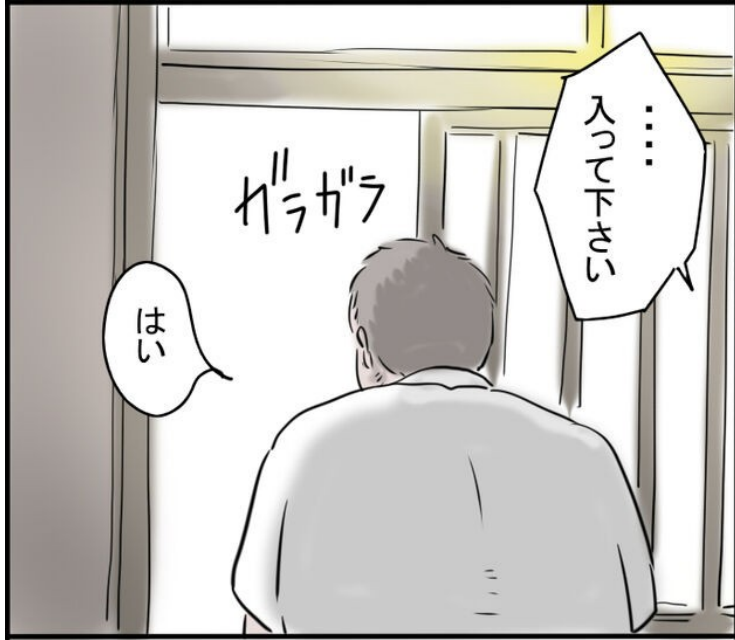
あああ……ああ
どうにかしないと



どうにか
しないと……

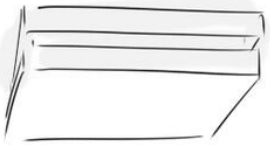
あいつに
犯される！

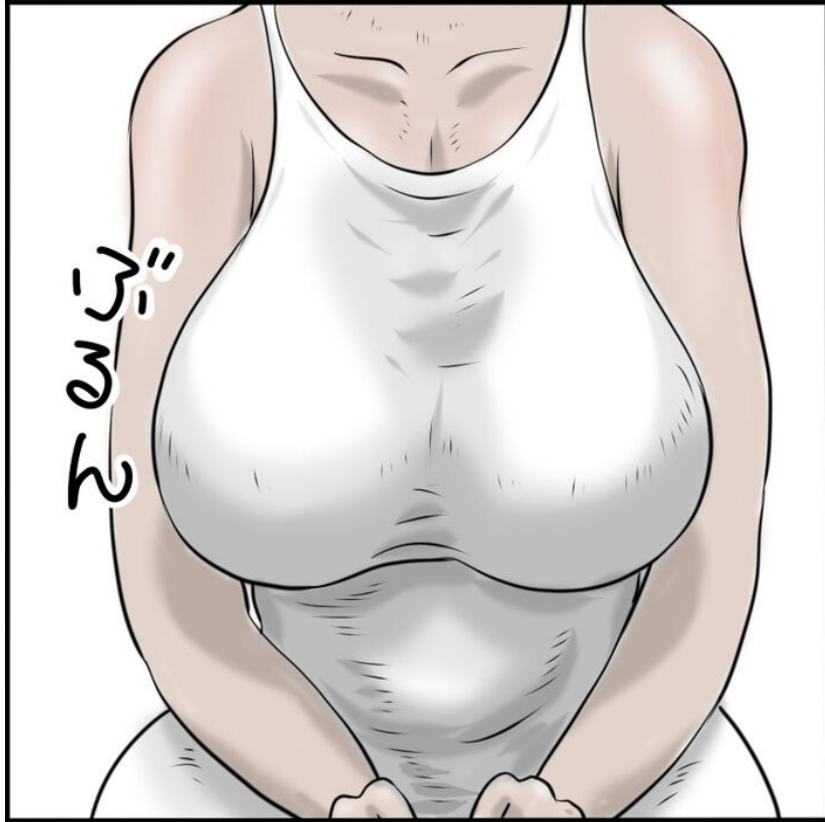




何してんの？

はやく
お上がりなさい







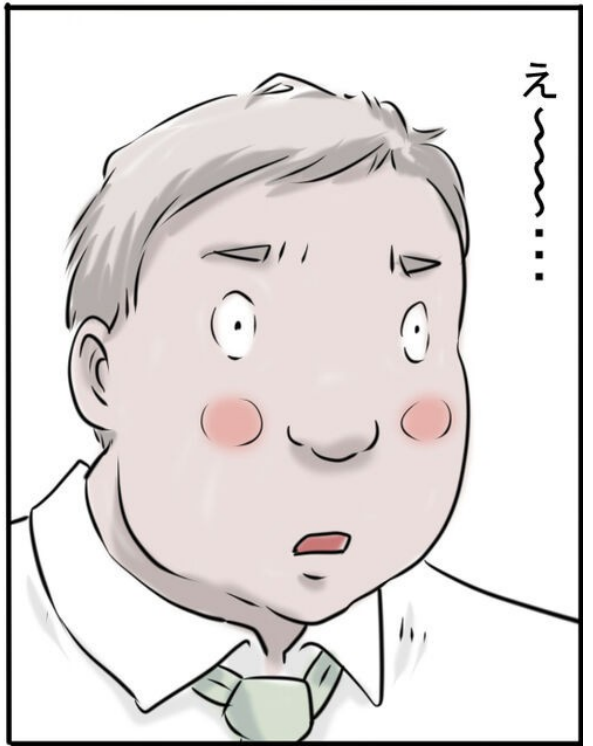
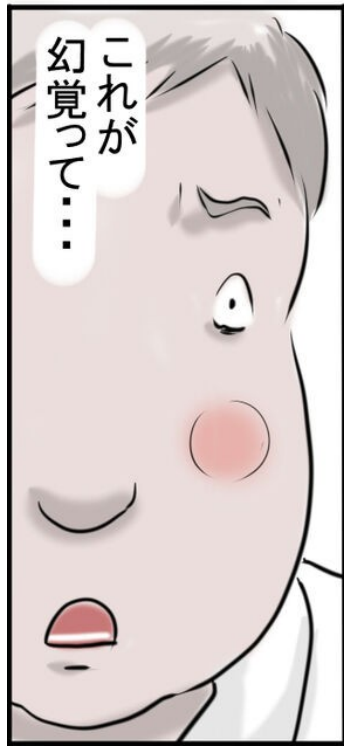






勝手に妄想してっ
いやらしい男ね!

そんなの
あなたの
妄想よっ





ほらっつ
またいやらしい目で
私を見る！

そんなに私がいいの？
私がつっごく
好みなんでしょう？

あっ
今度は
下をっ

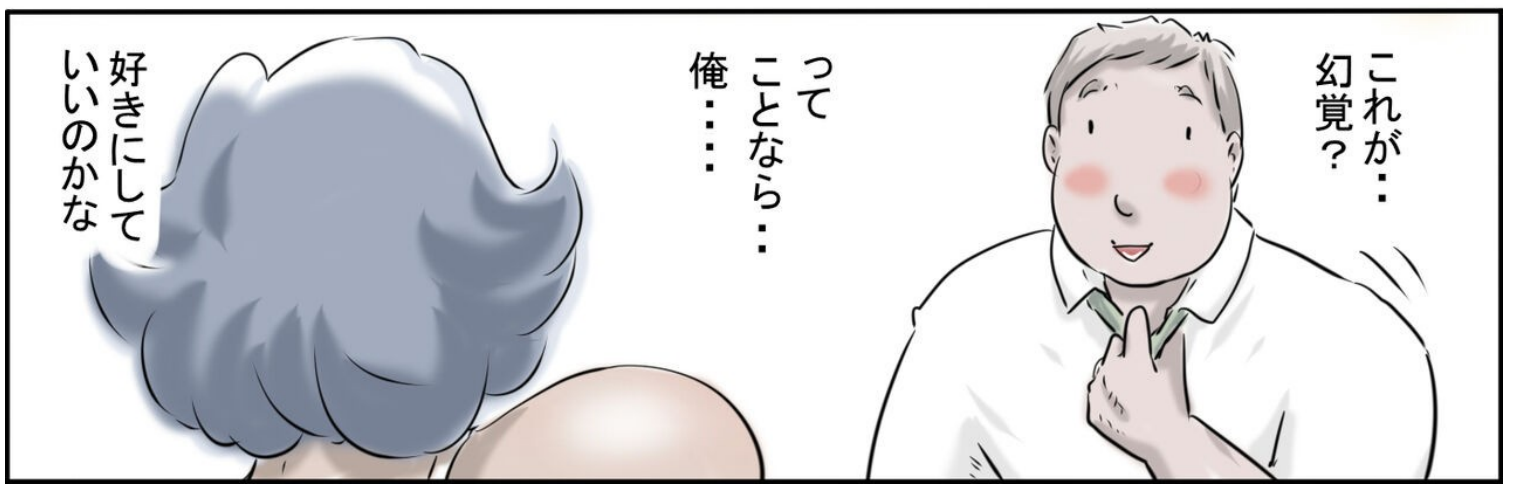
私の下半身
を見てるわっ

ひっっつ
いっっつ
やらっつ

ホントに
いやらしい男！

そんなに
ジロジロ見ないで
ちよーだいっつ！

この痴漢！！
ヘンタイ！！



これが…
幻覚？

って
ことなら…
俺…

好きにして
いいのかな

それに……
大家さんこれ絶対
誘ってるよね！

そう思って
いいよね！



顔と性格以外は……

どストライク
だし……



首から下は
ホントいい女
だし……

お：

大家さん
俺

俺……
ですね……

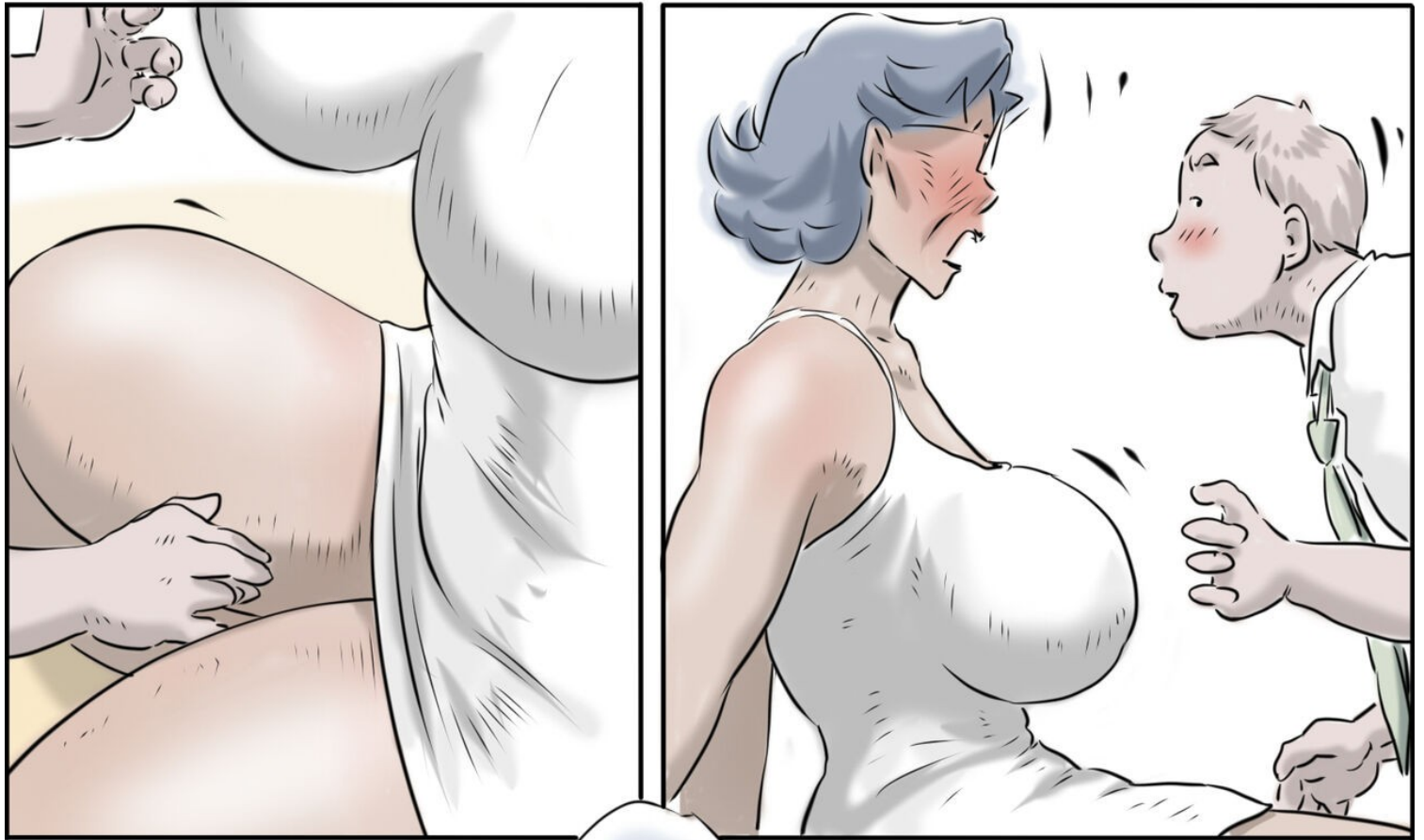
触るくらい
なら……
いいよね

ええ……

やるの？

犯る気……なの
私をおお……

ひひひひ
ひひひひ……





なっ何してんの
このヘンタイ!!

ちゅん

ちゅん



私が好きで
たまらないからってええ

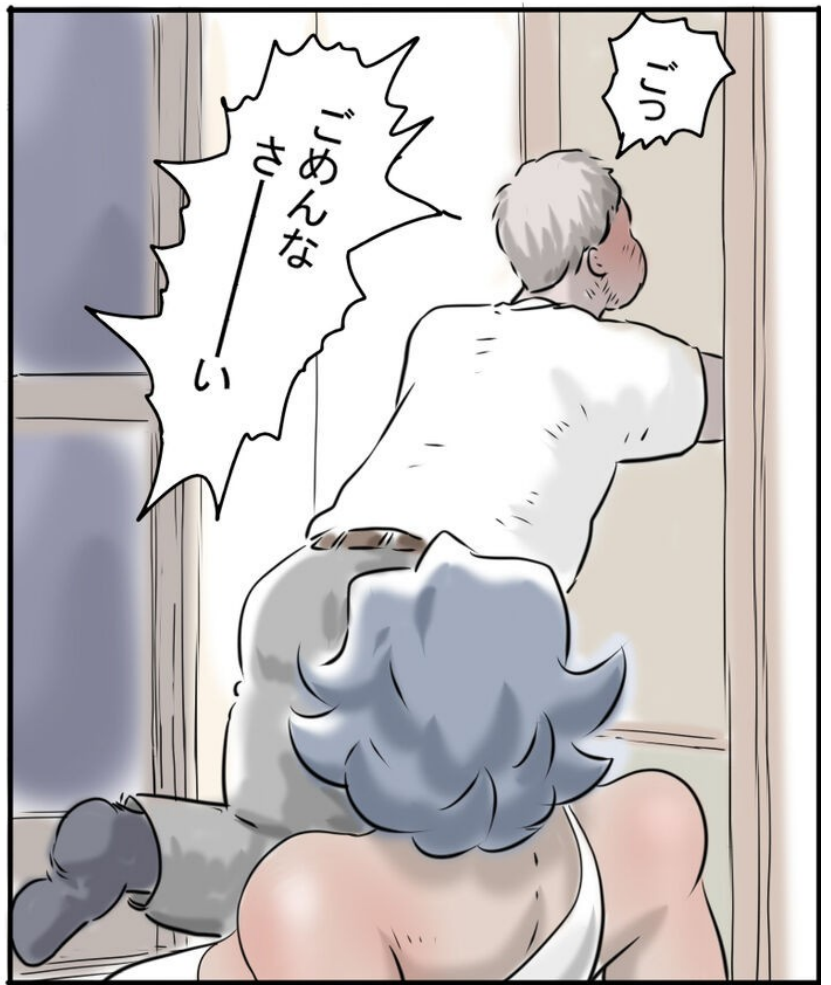
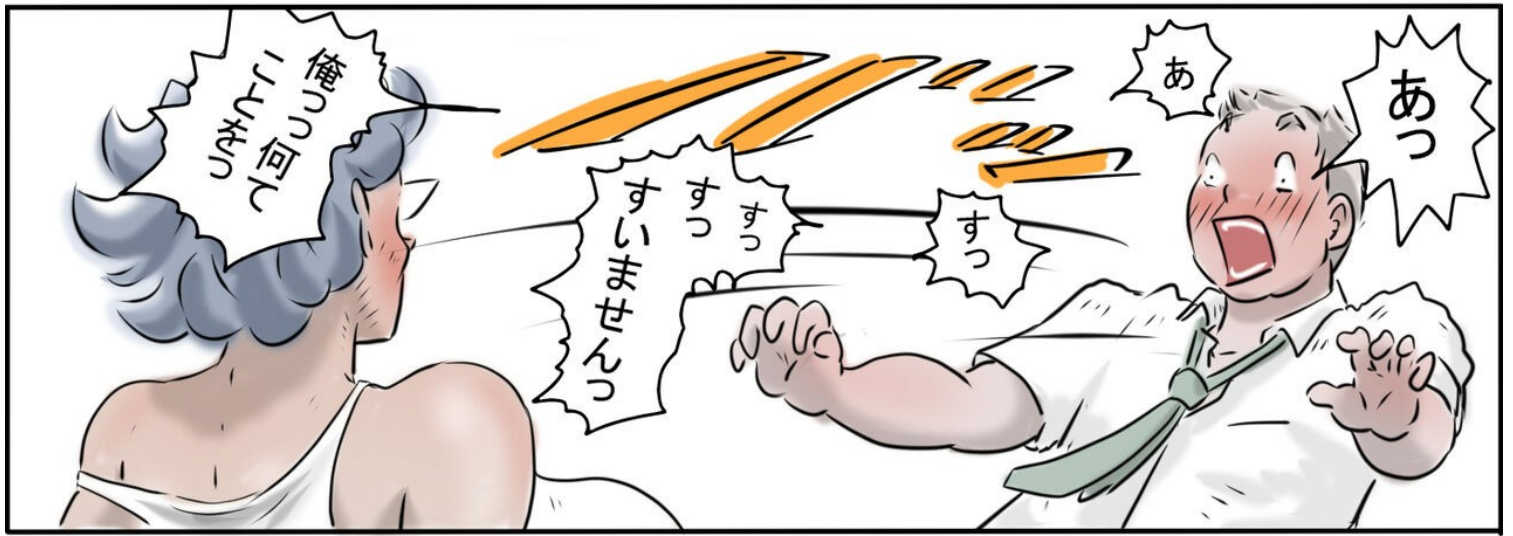
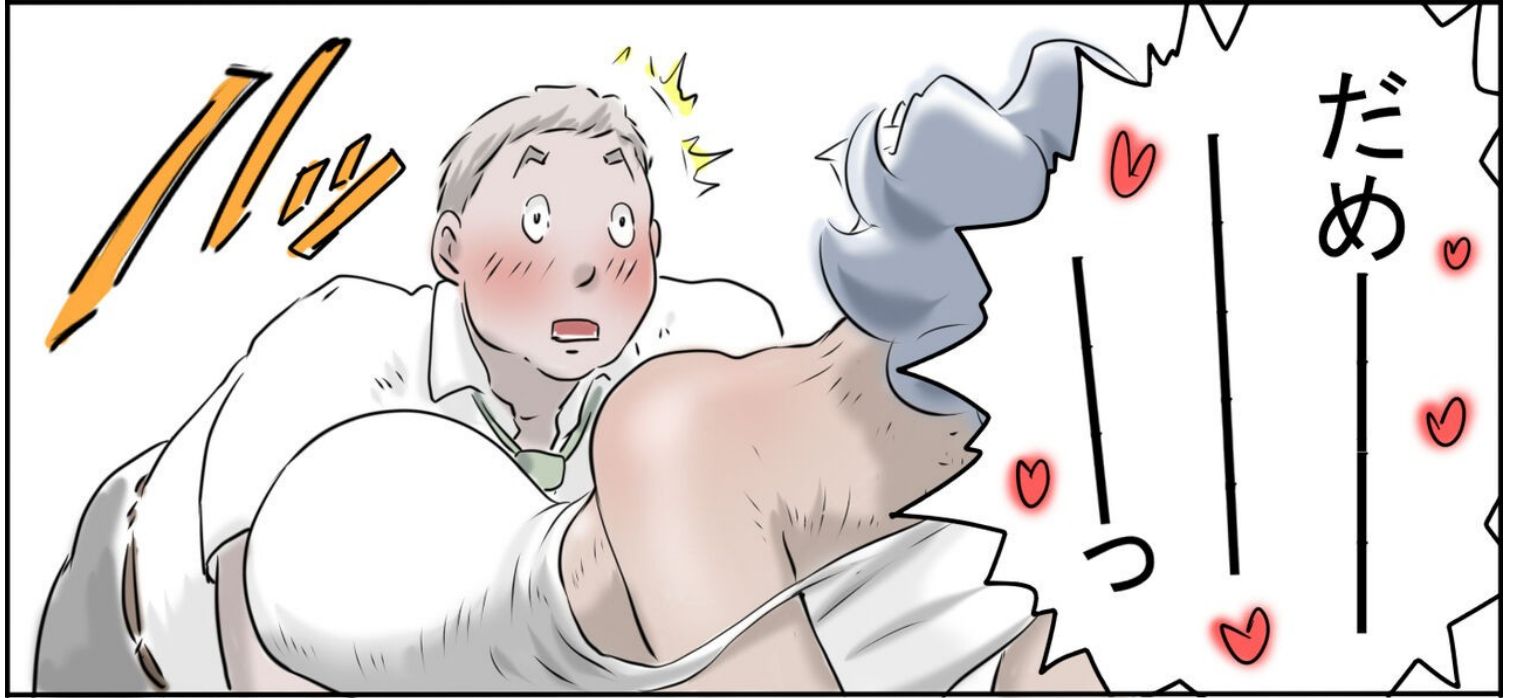
脱がさないで
ええ——っ



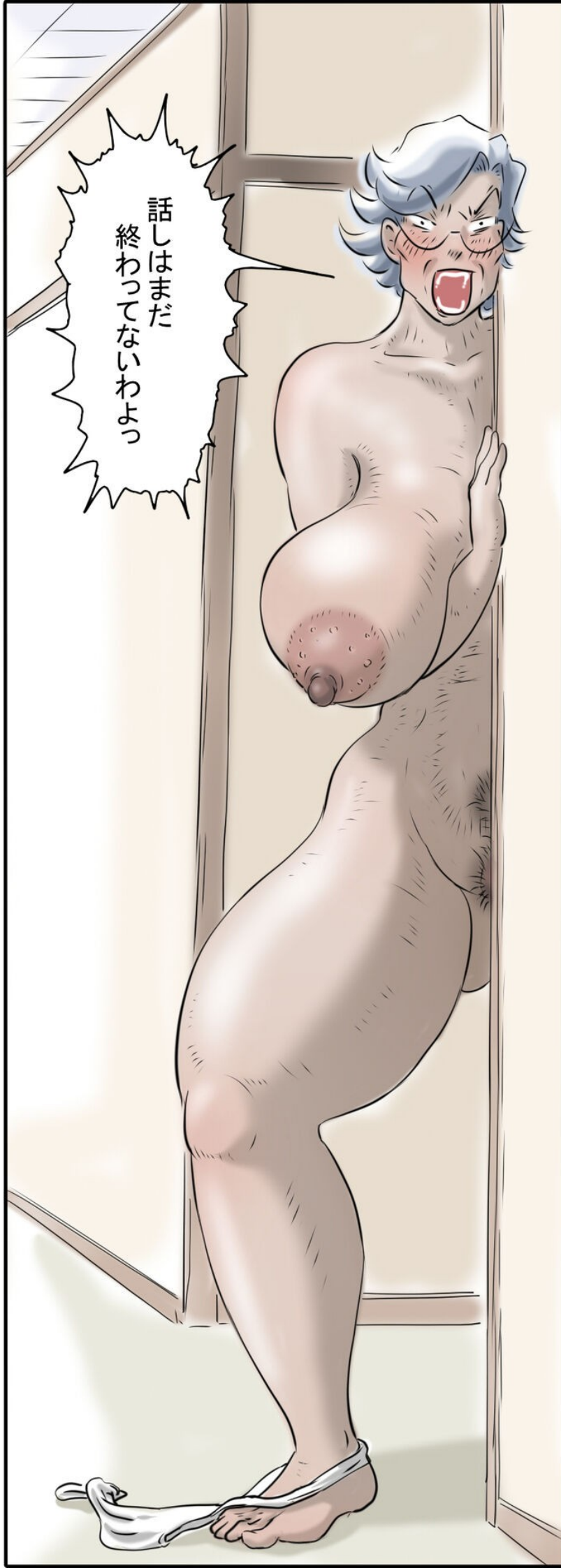
ああああ
私がいいのねっ

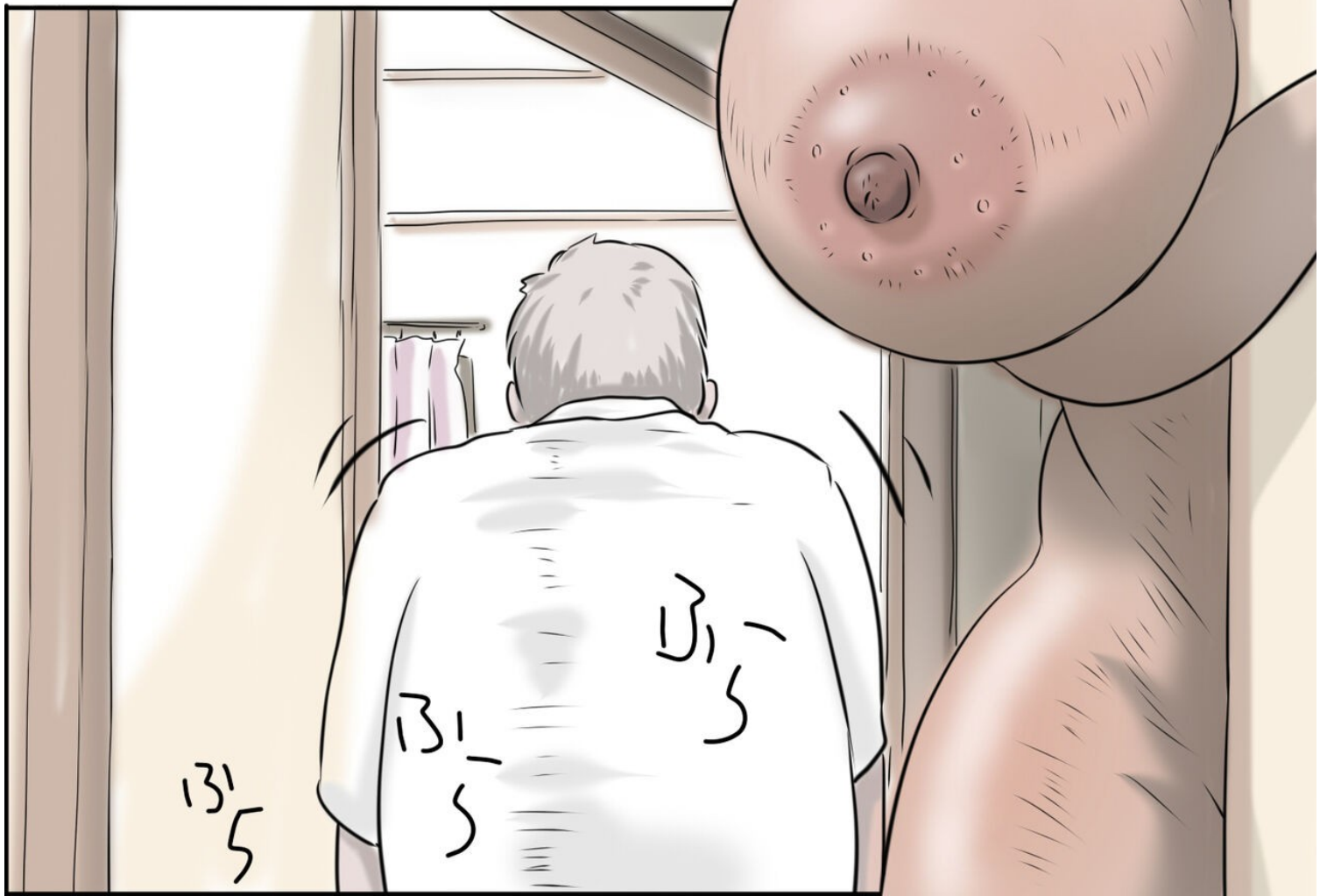
私
あなたの
好みの
女のねっ

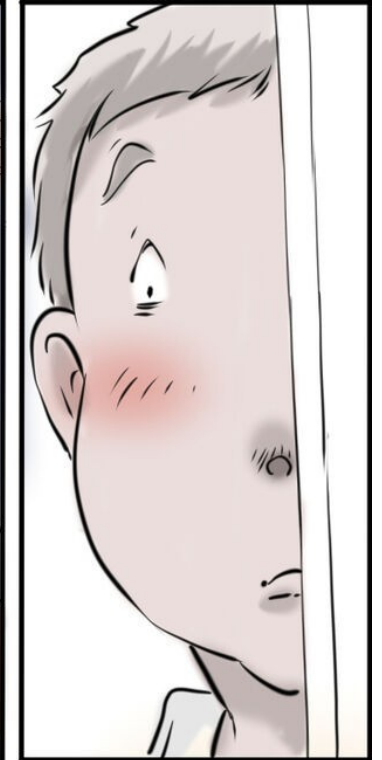
あぁあ——あっあっ
ダメよおおっ
脱がしちゃだめ——っ









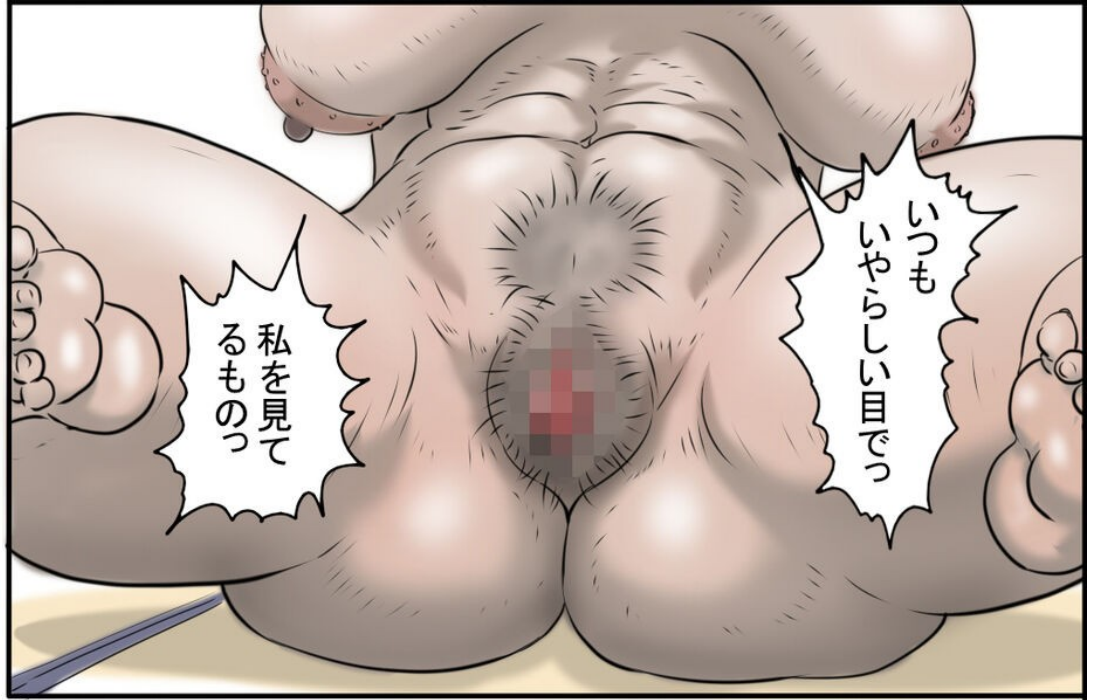
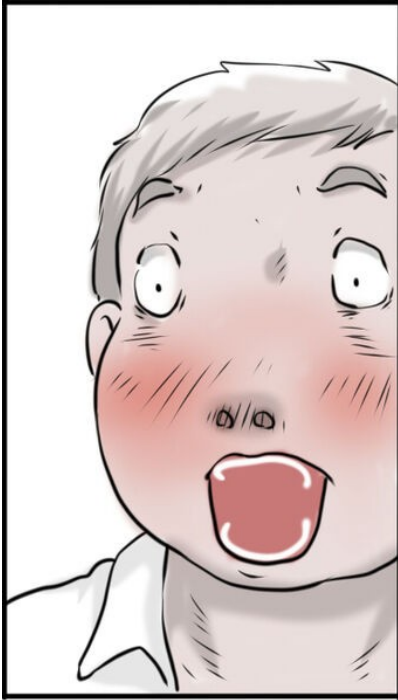


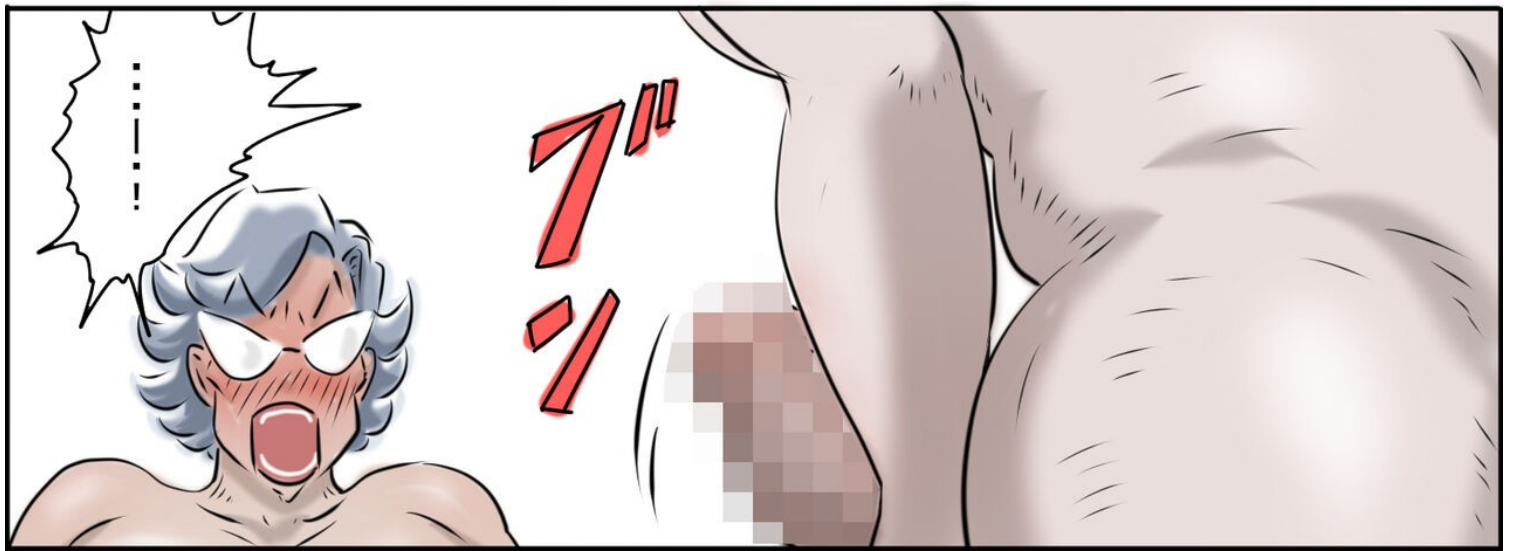
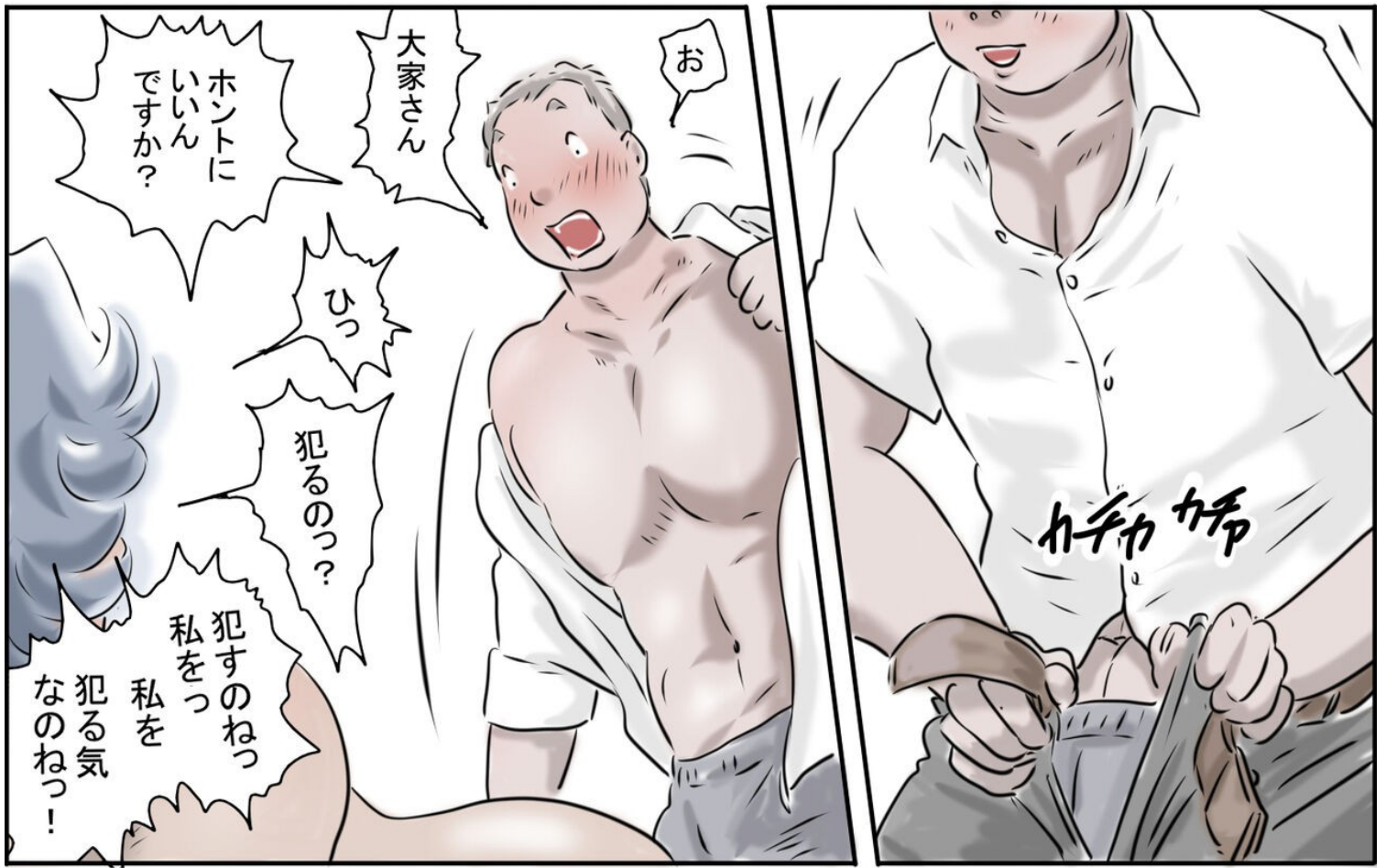
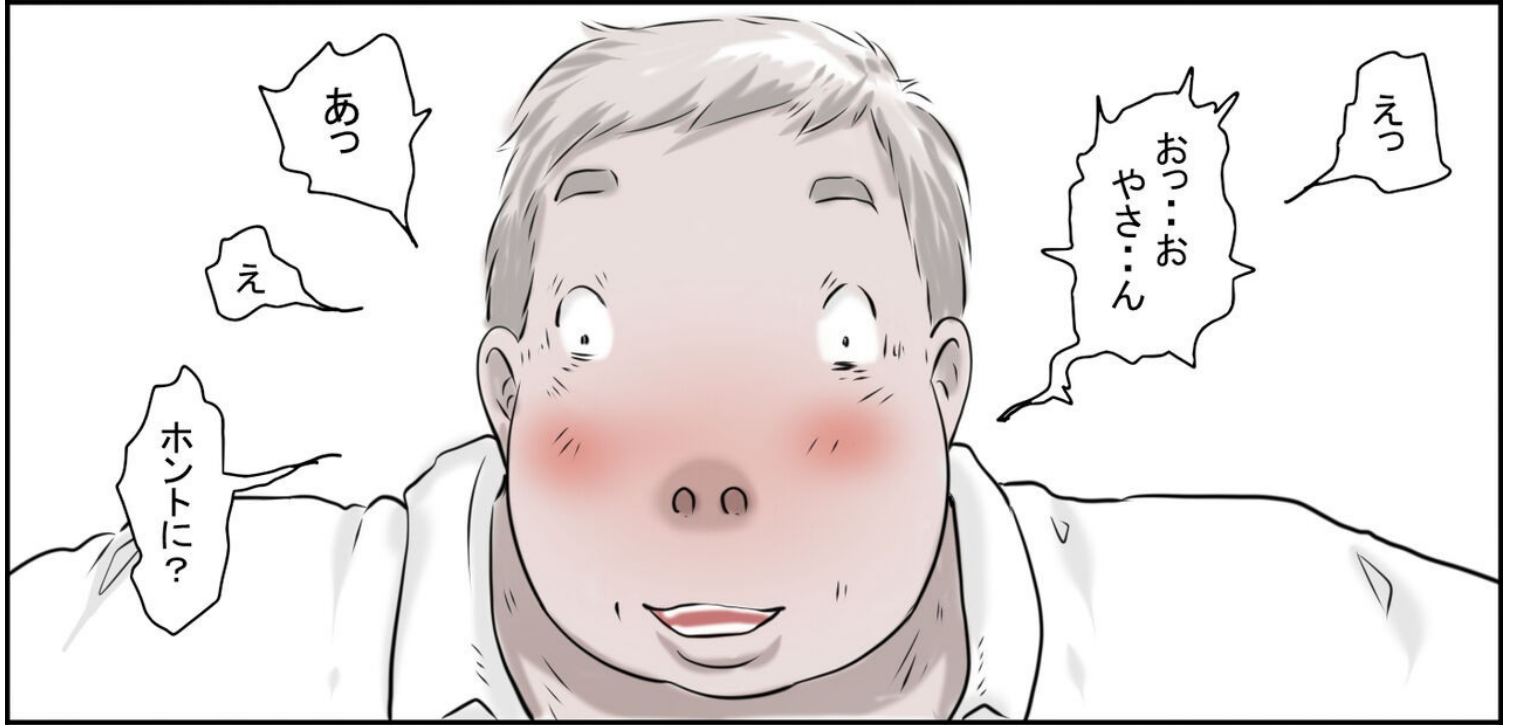
山田さん
あなたっ

分かってる
のよ私っ

私のことが
好きなんですよ









そっそっそっ
それを
入れる気？

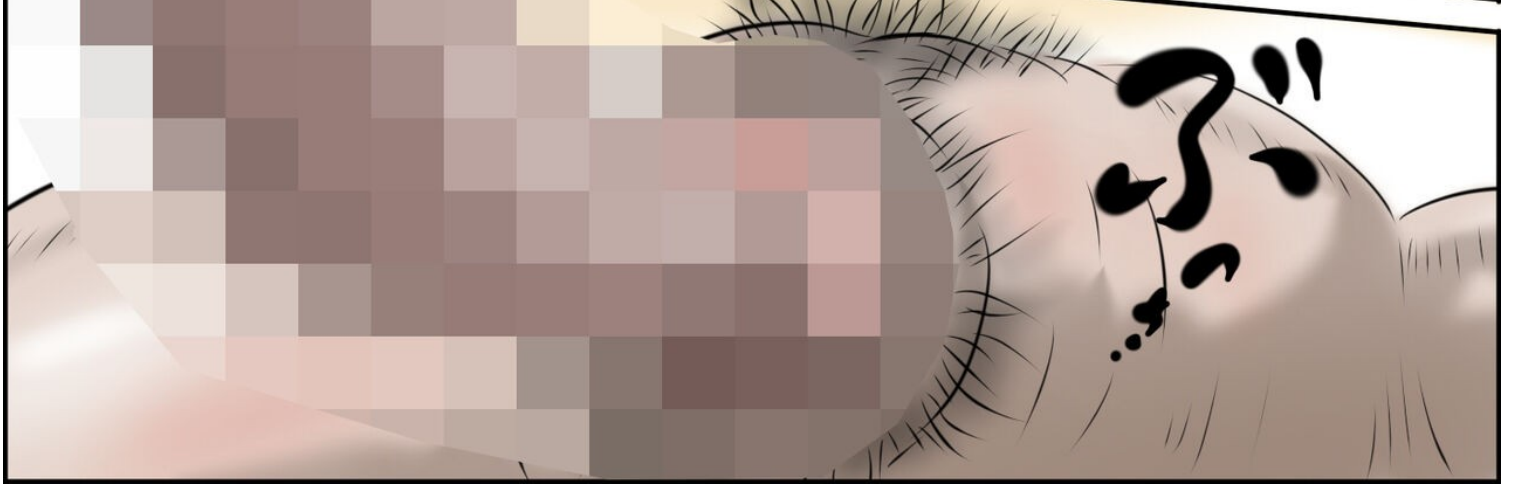
あなた
それを私の
入れる気なの
ね

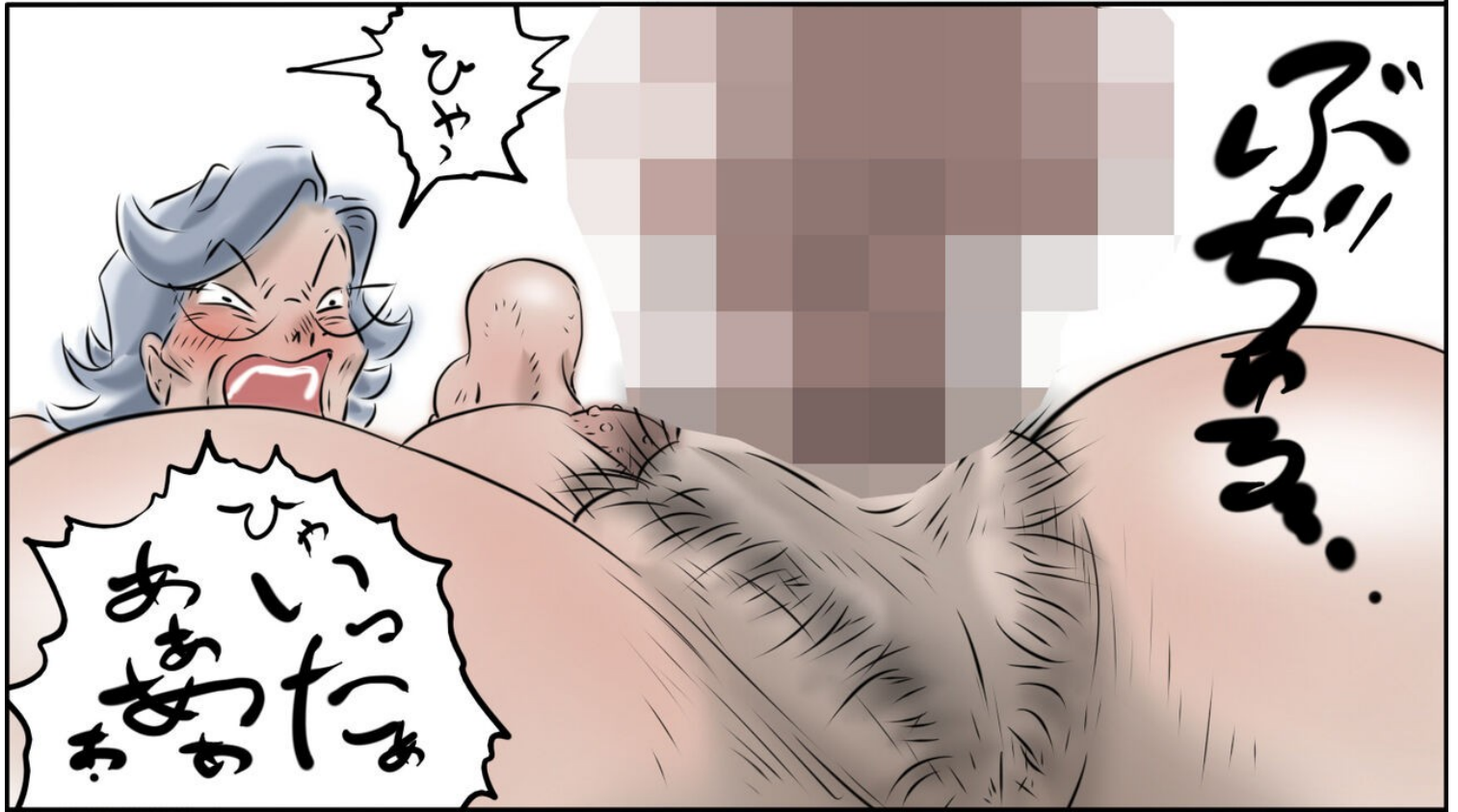
カ
ハ
ッ

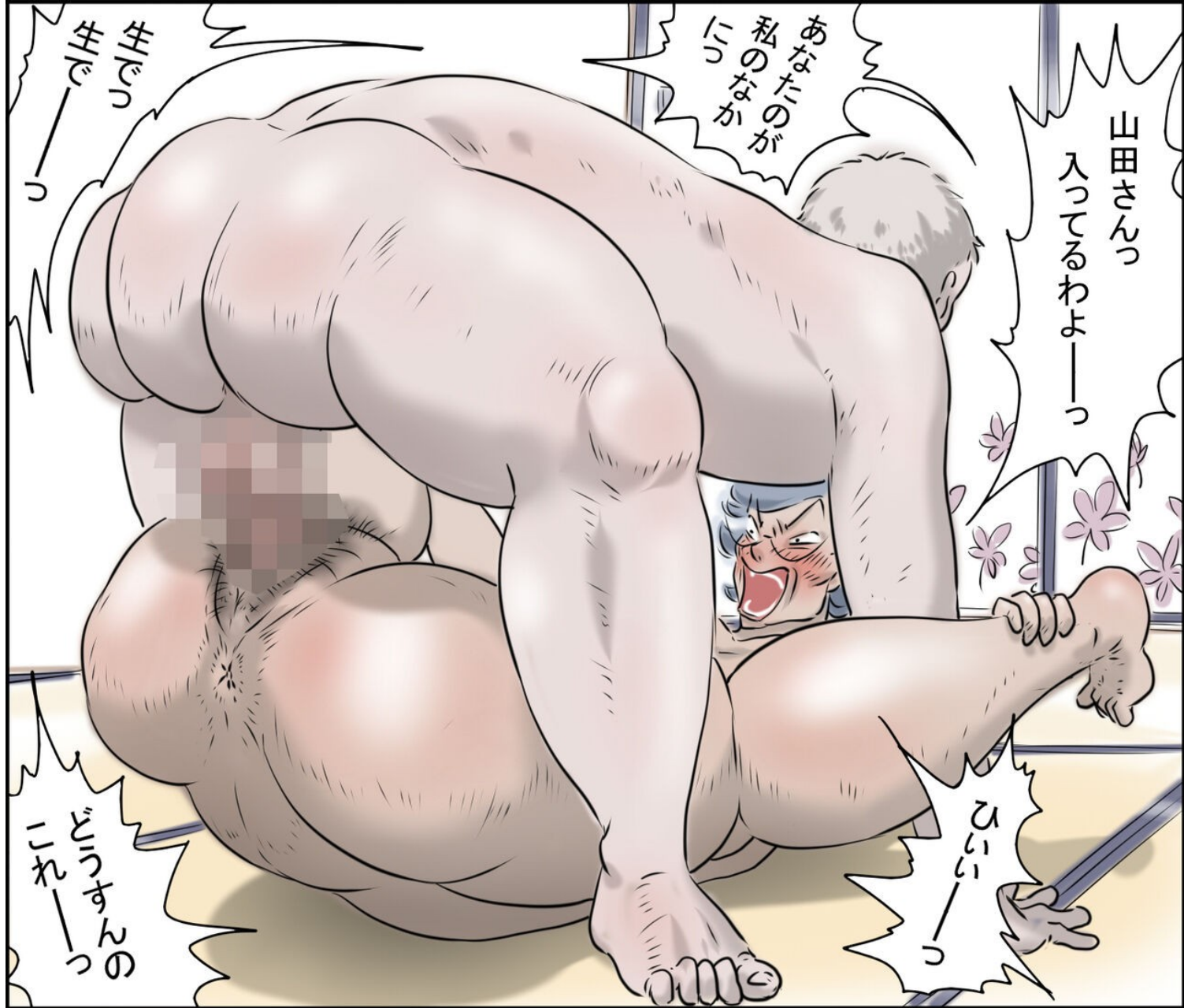
おの
あひ
んや
ん

その
すん
すん
私を犯す気
なのね









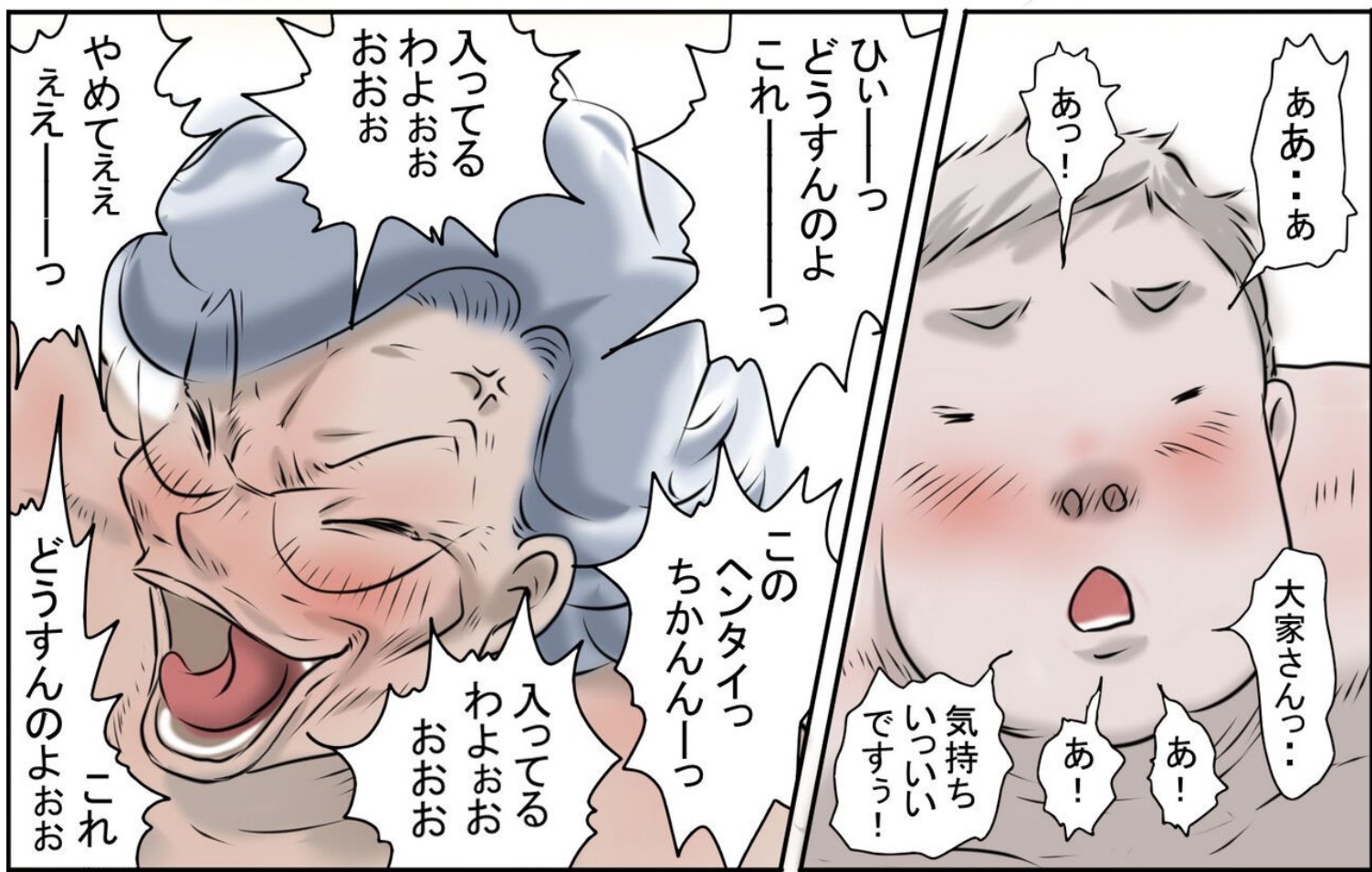
山田さんっ
入ってるわよーっ

あなたの
私のが
のなか
にっ

おっ
おっ

ひい
ひい
っ

どうすん
の
これ
っ



ああ…あ

あっ!

大家さんっ…

あ!

あ!

気持ち
いい
ですう!

ひいっ
どうすん
のよ
これ
っ

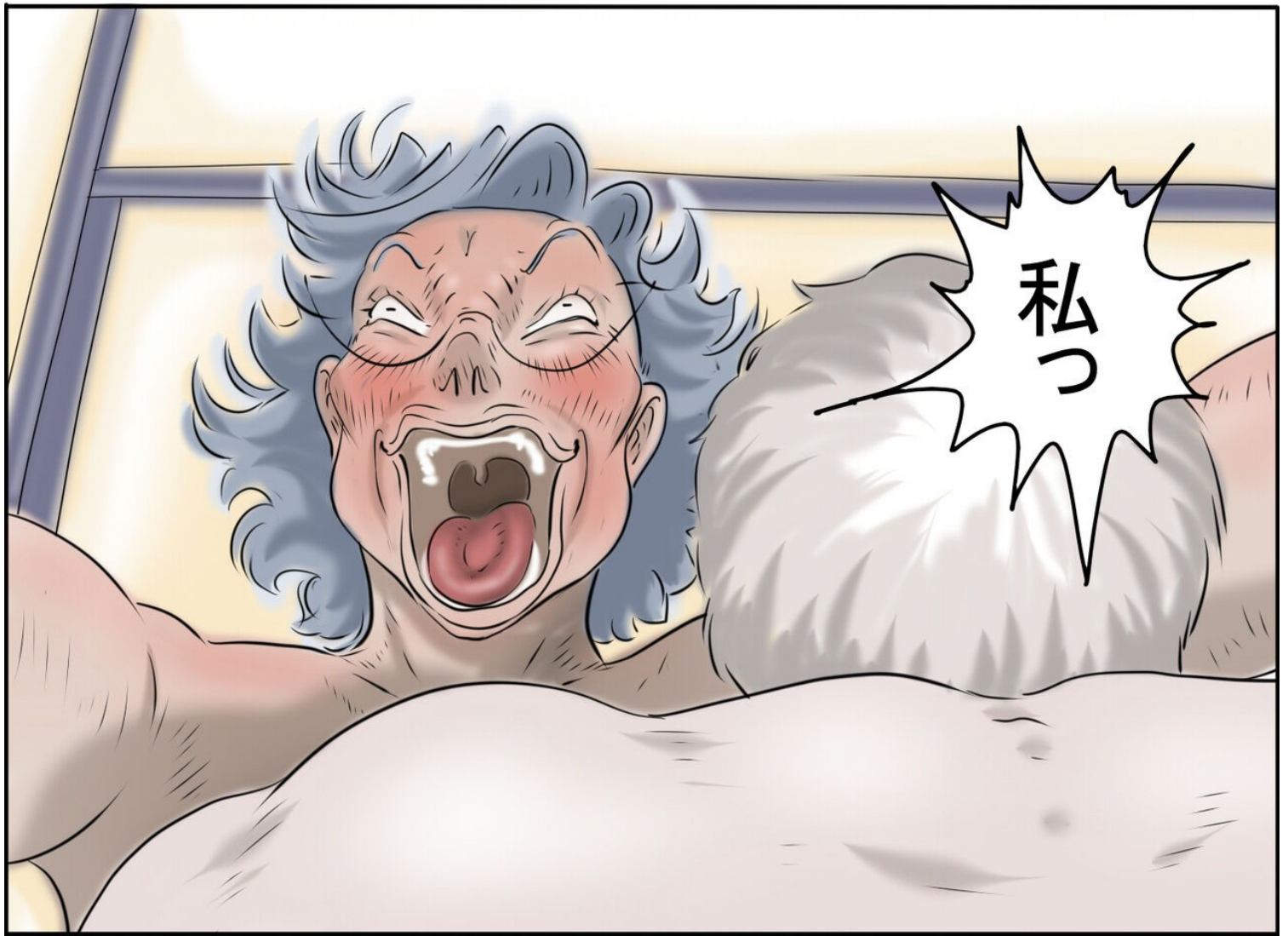
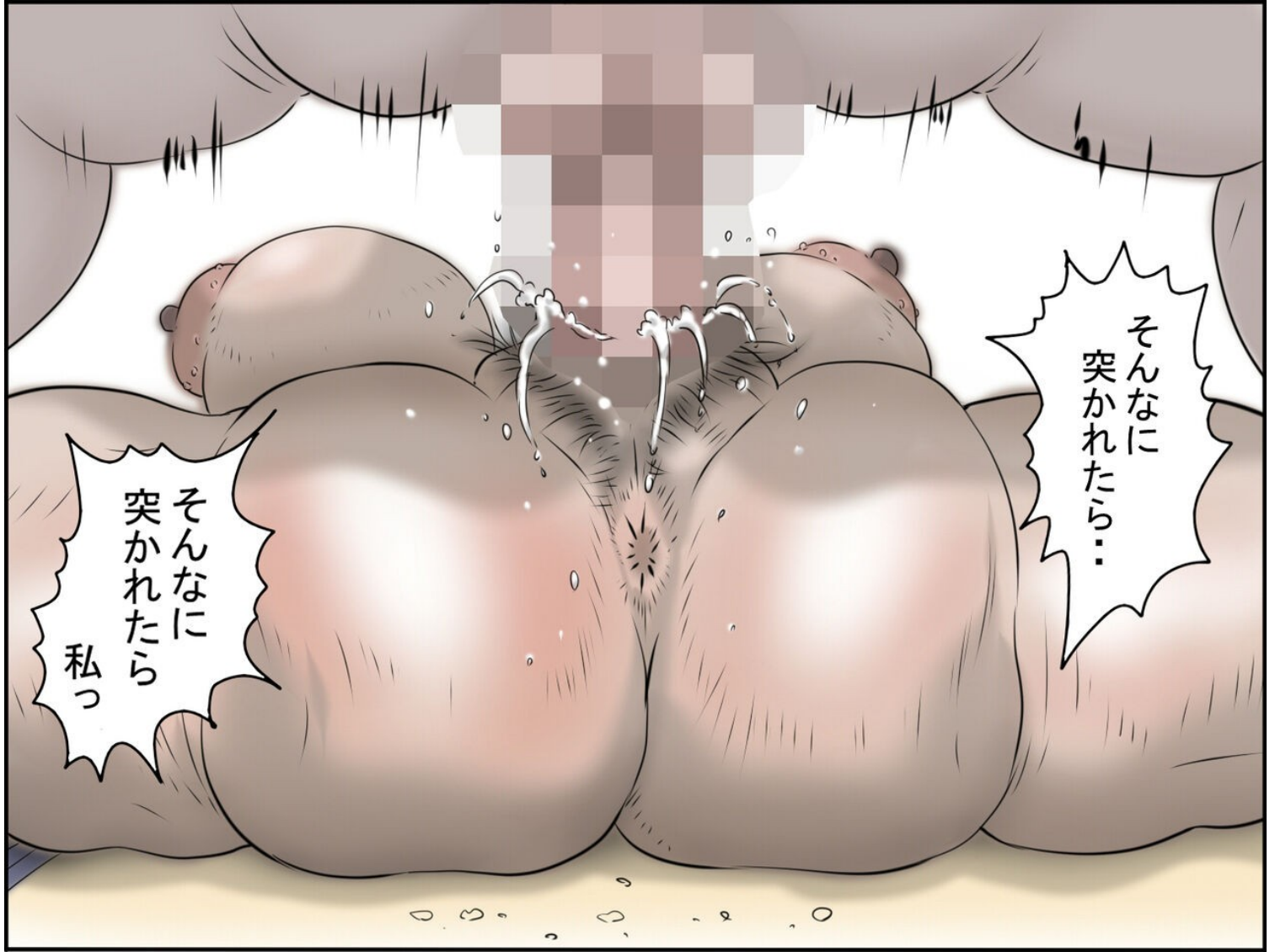
この
ヘンタイっ
ちかんんっ

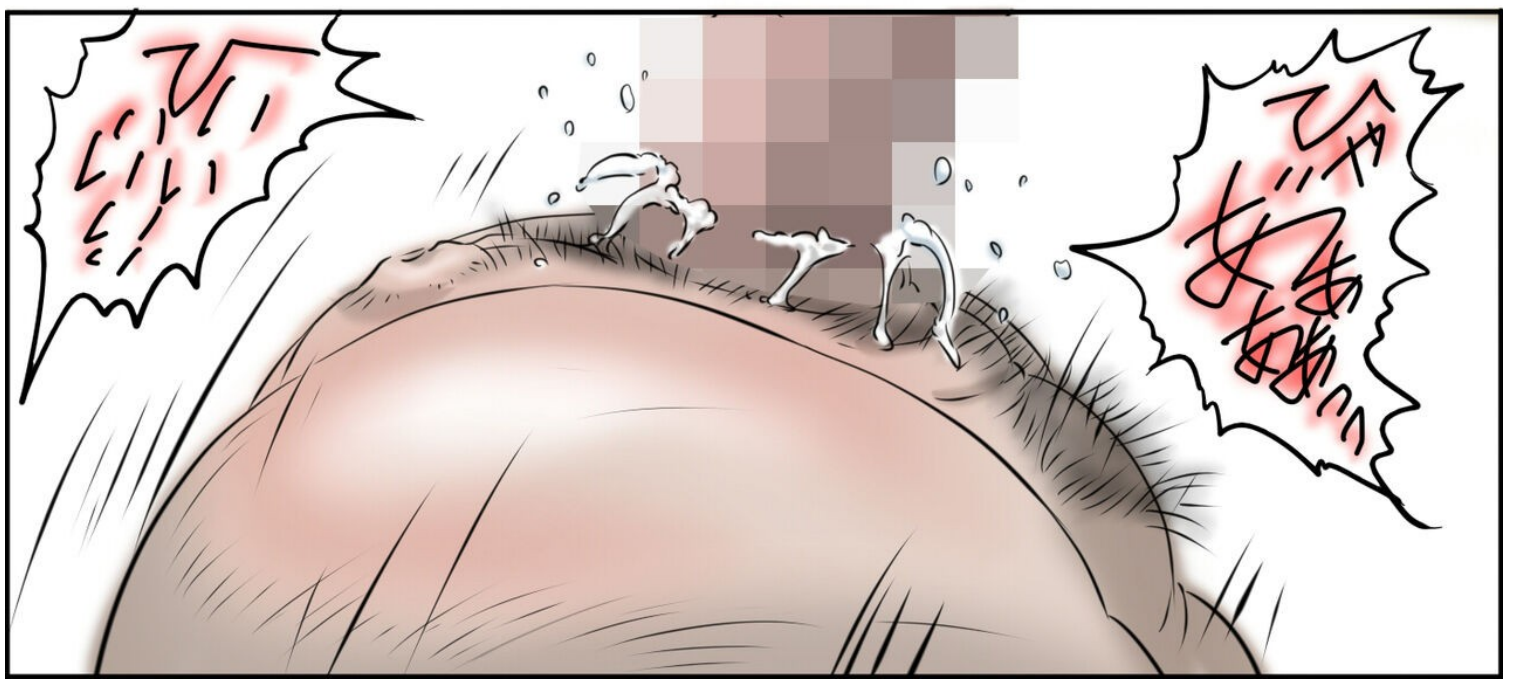
入ってる
わよおお
おおお

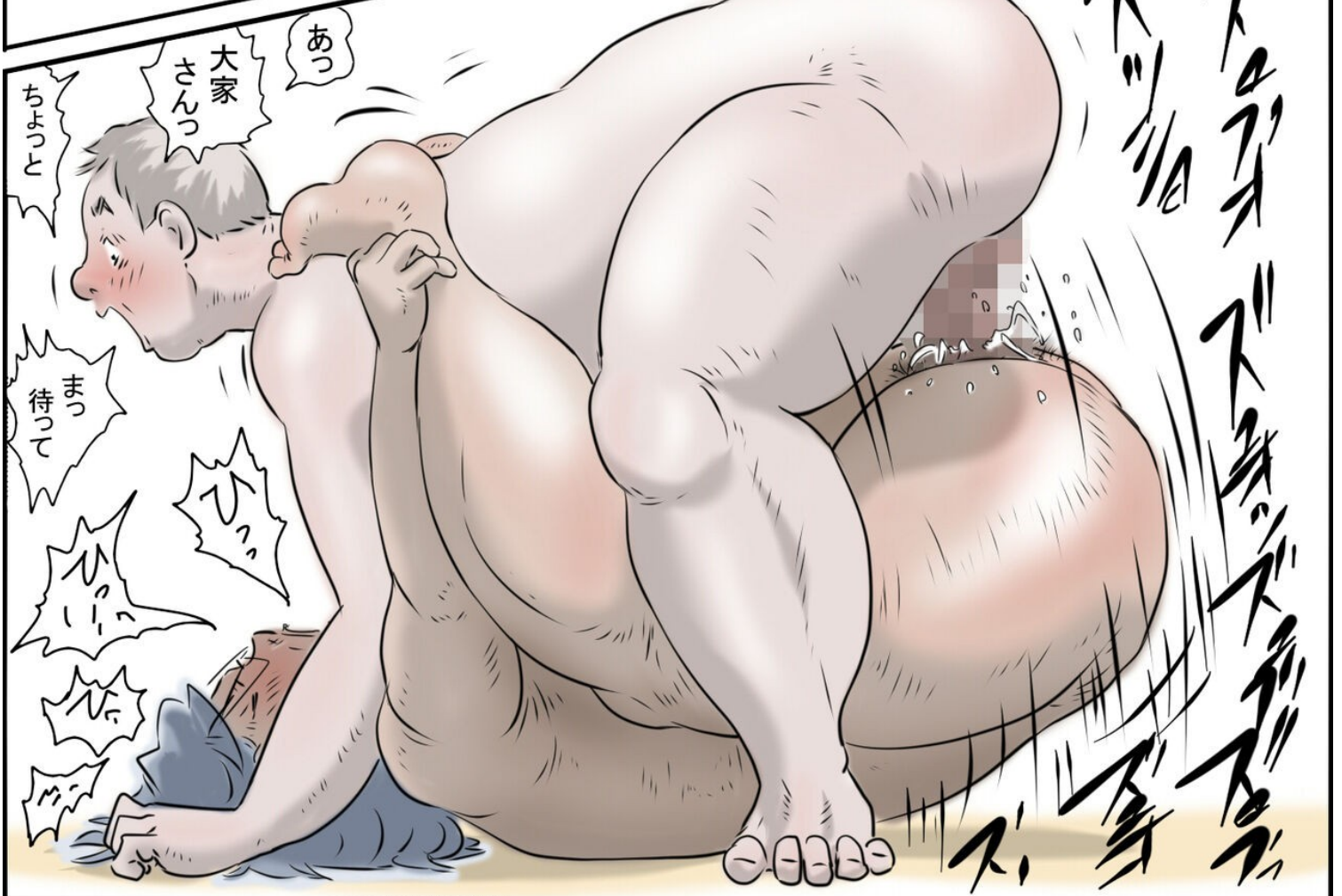
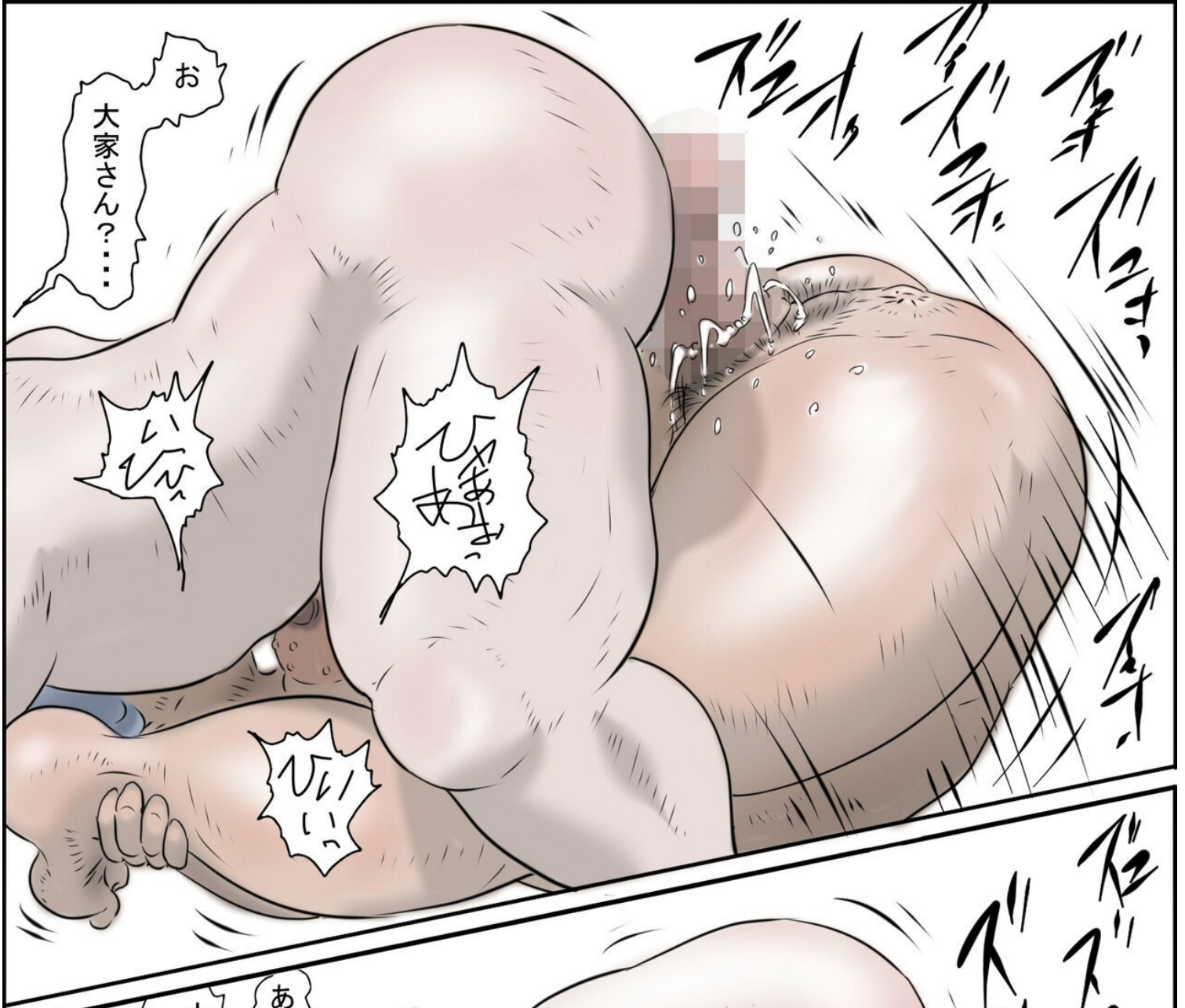
入ってる
わよおお
おおお

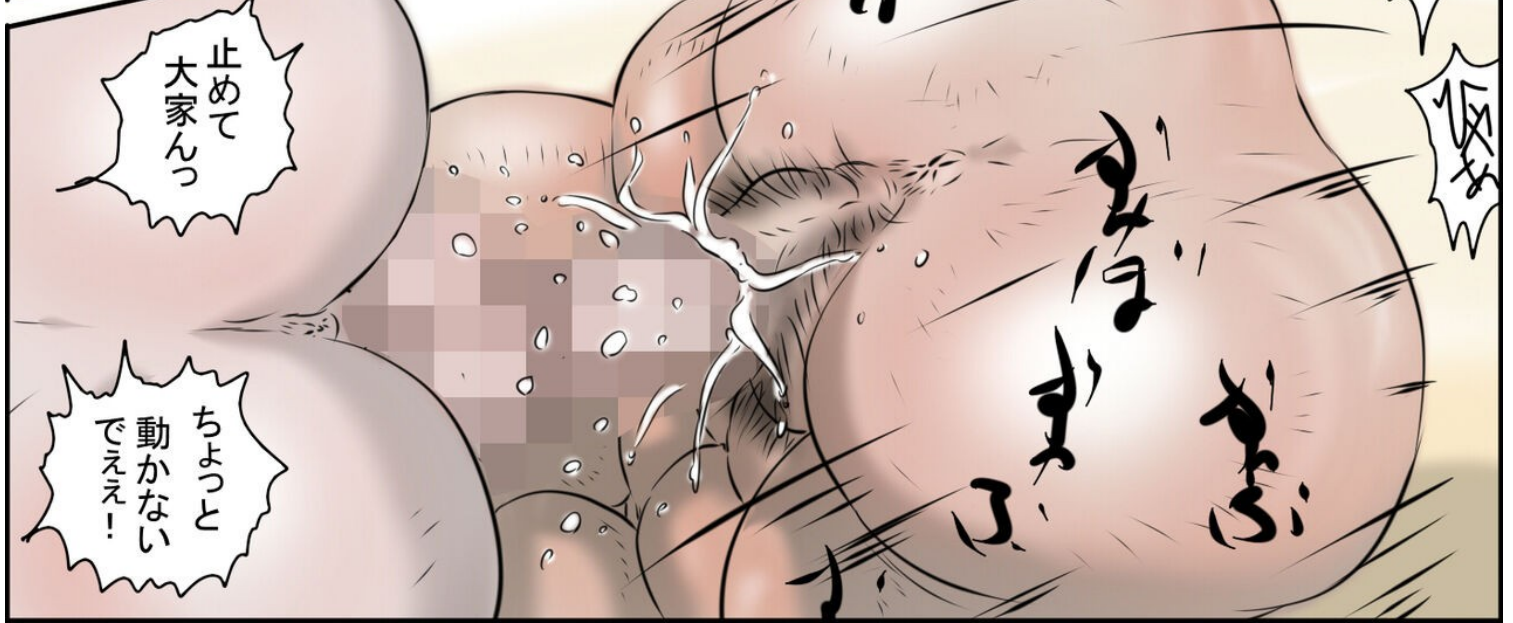
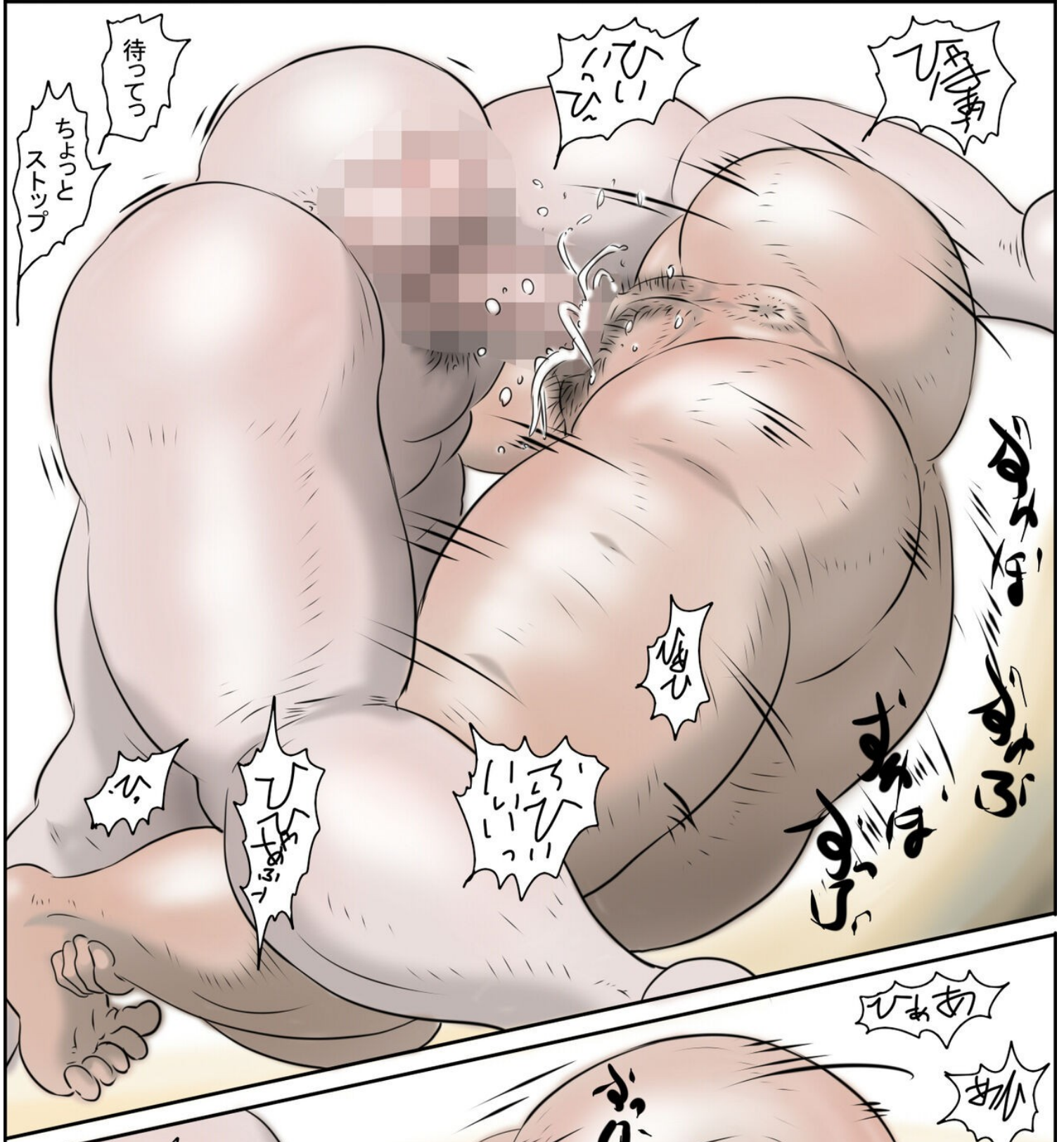
やめてええ
ええ
っ

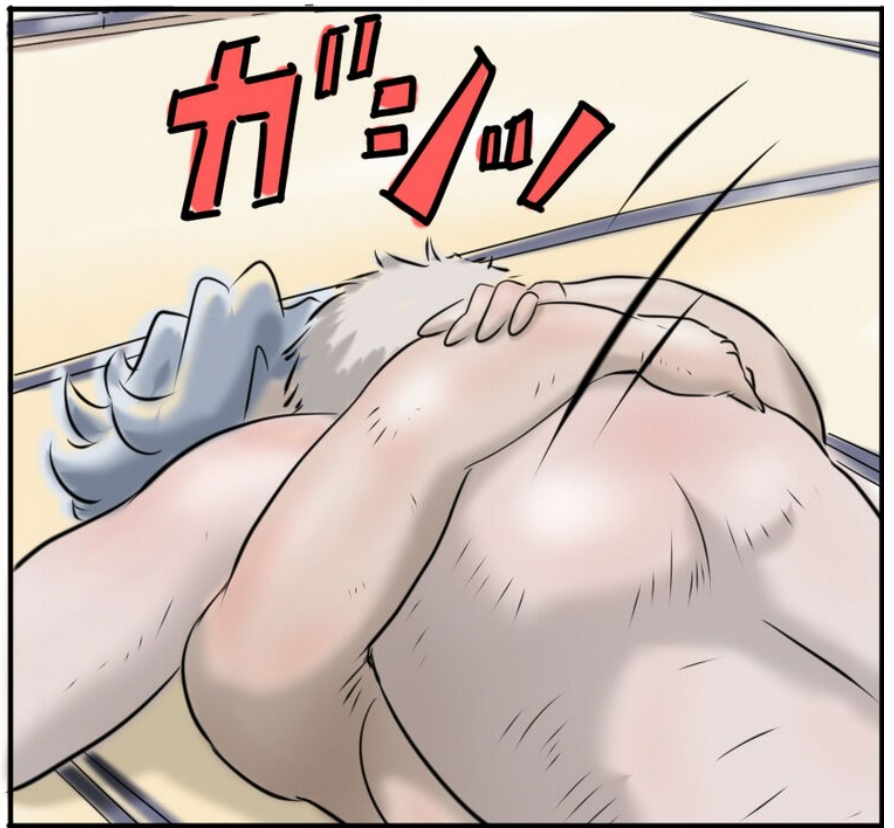
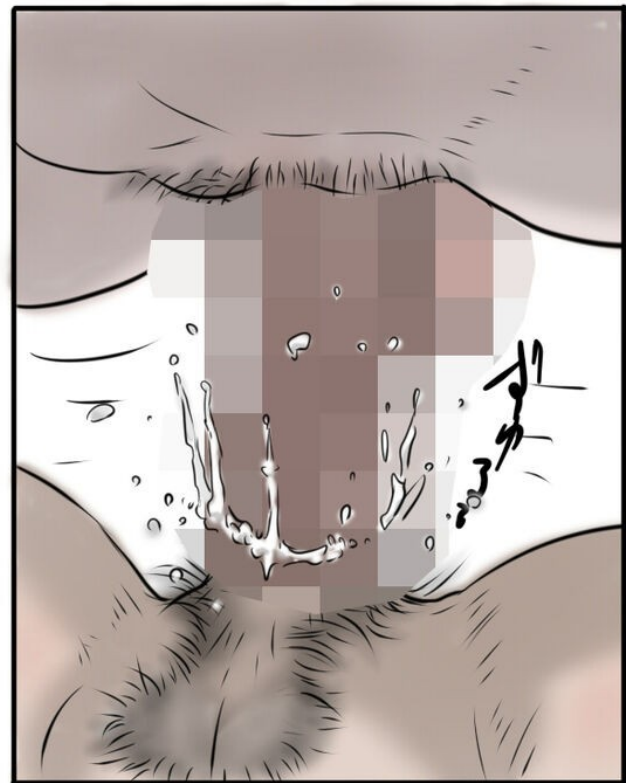
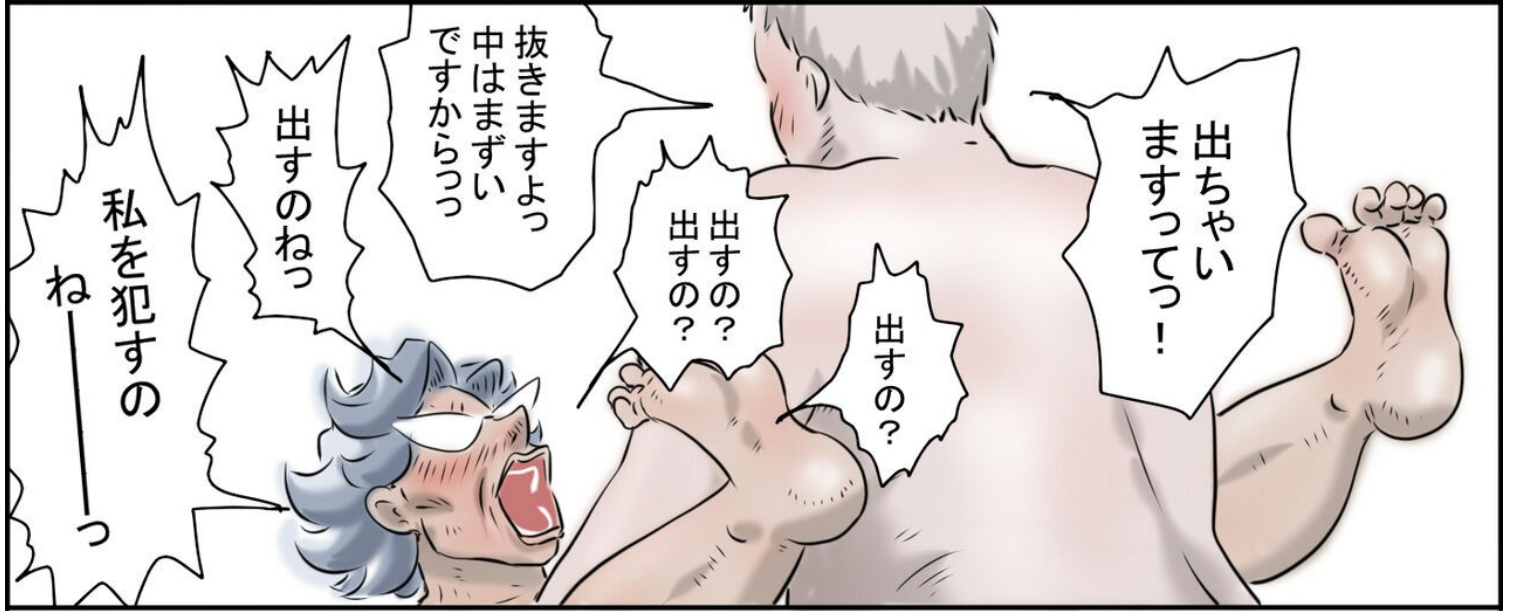
どうすん
のよ
これ
おお

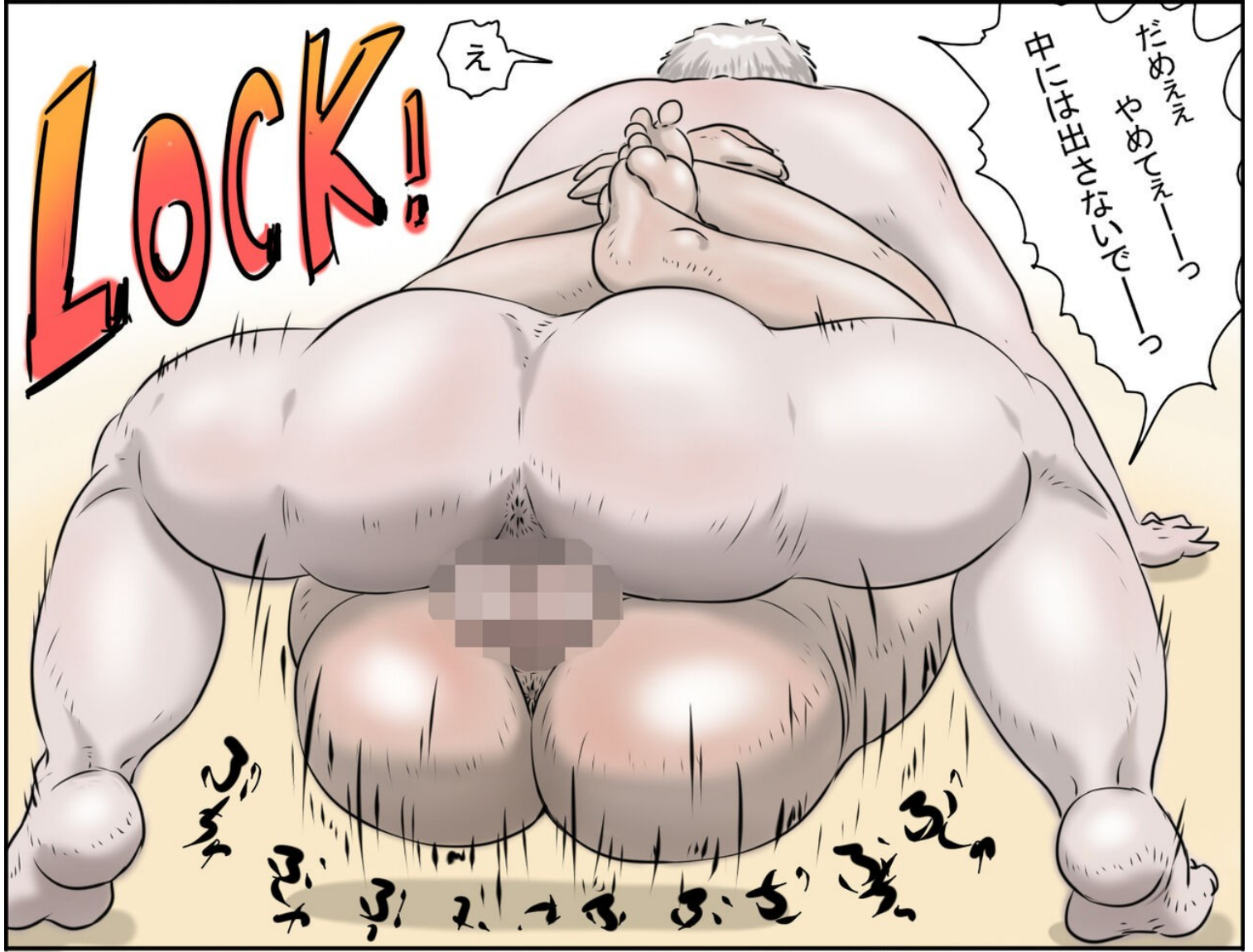


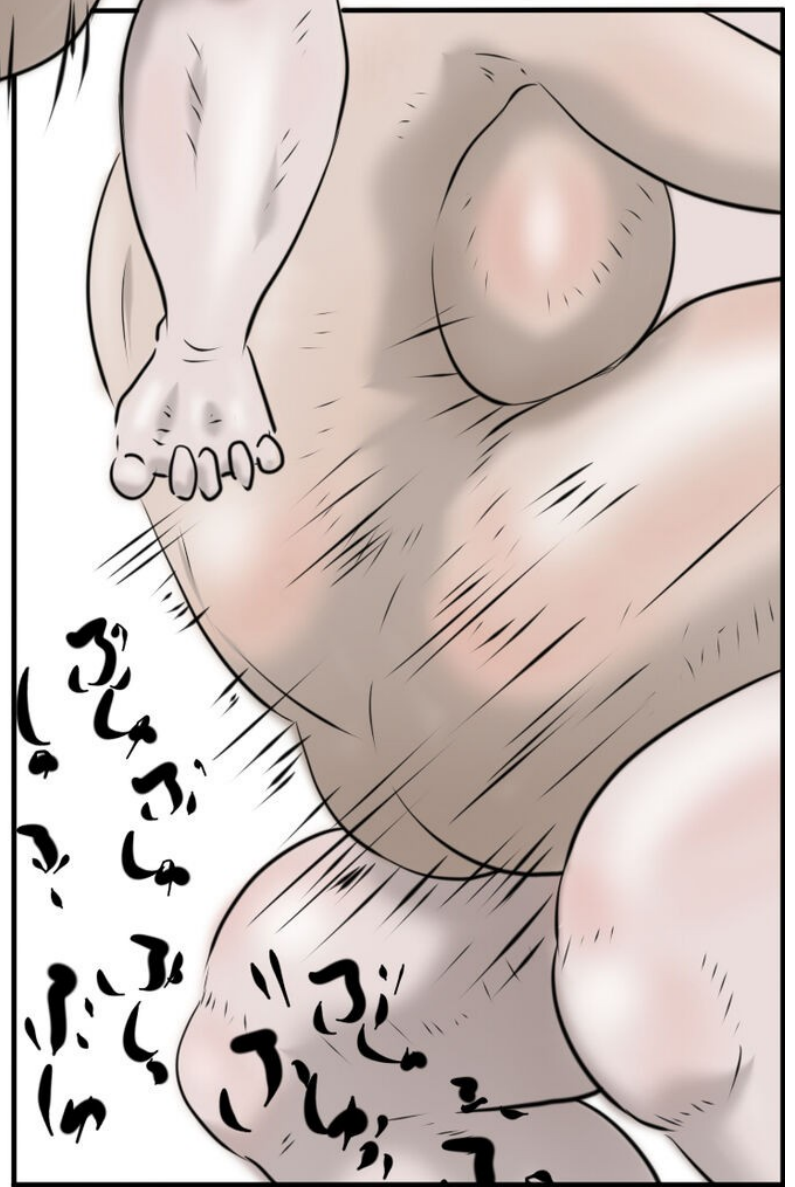


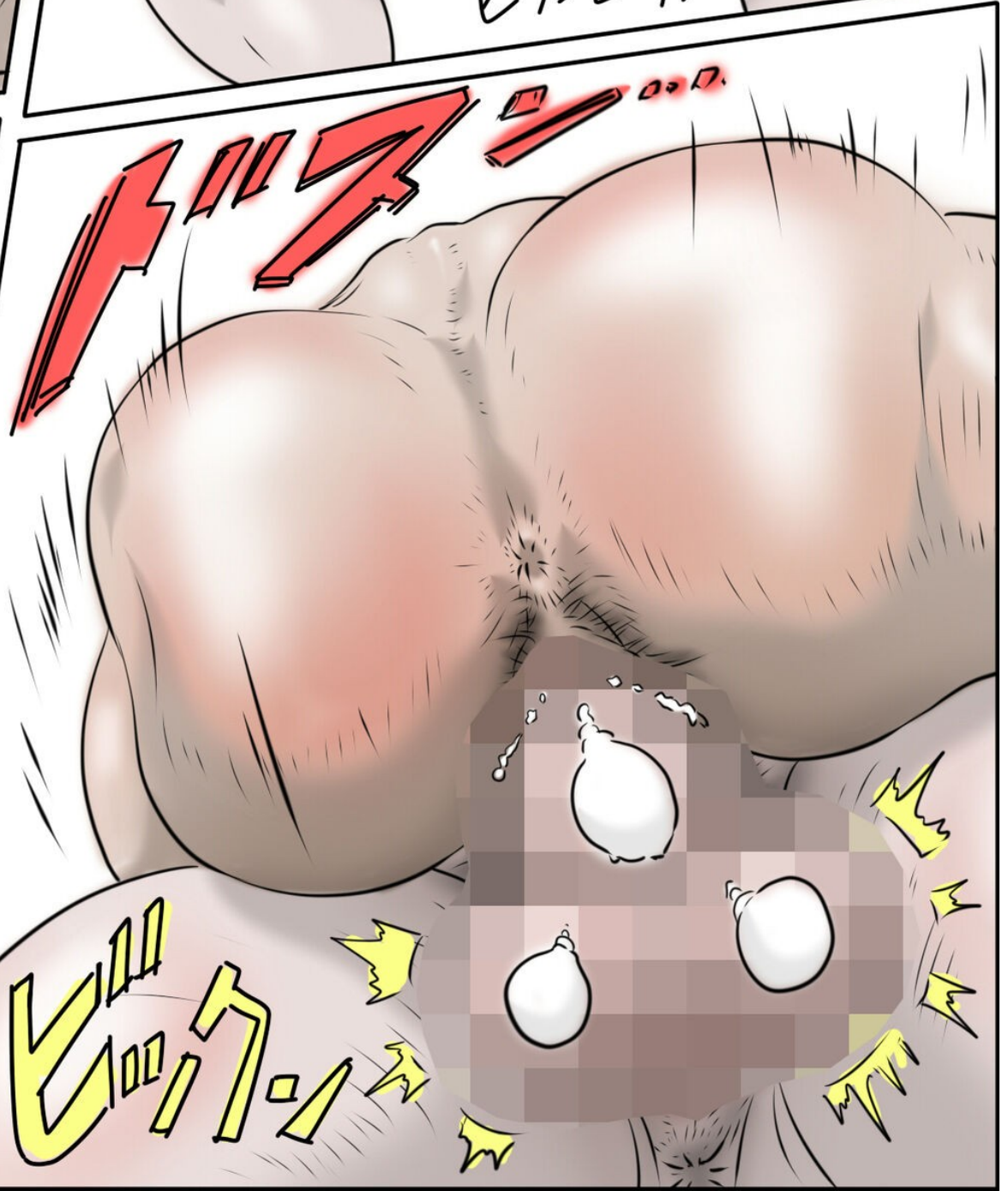
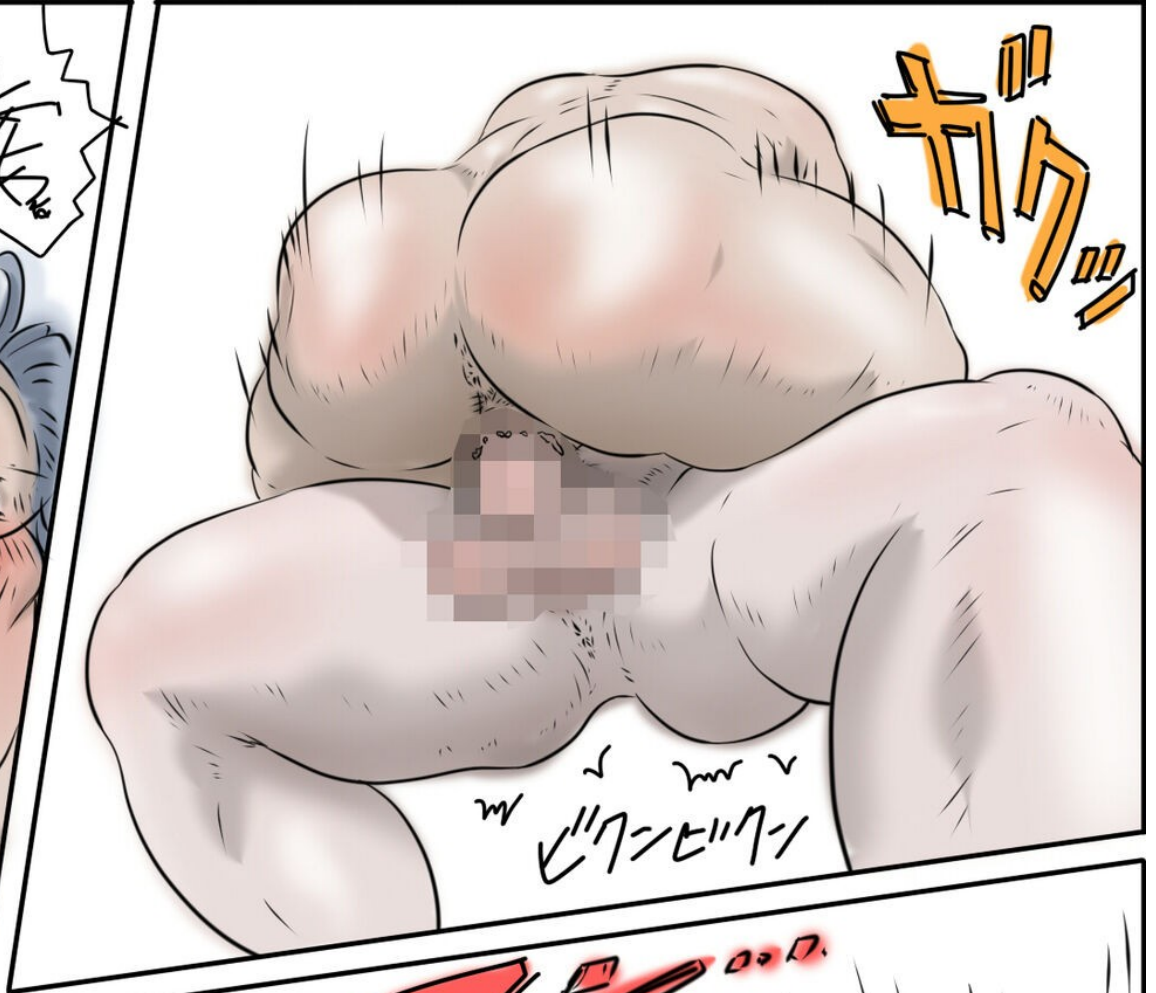




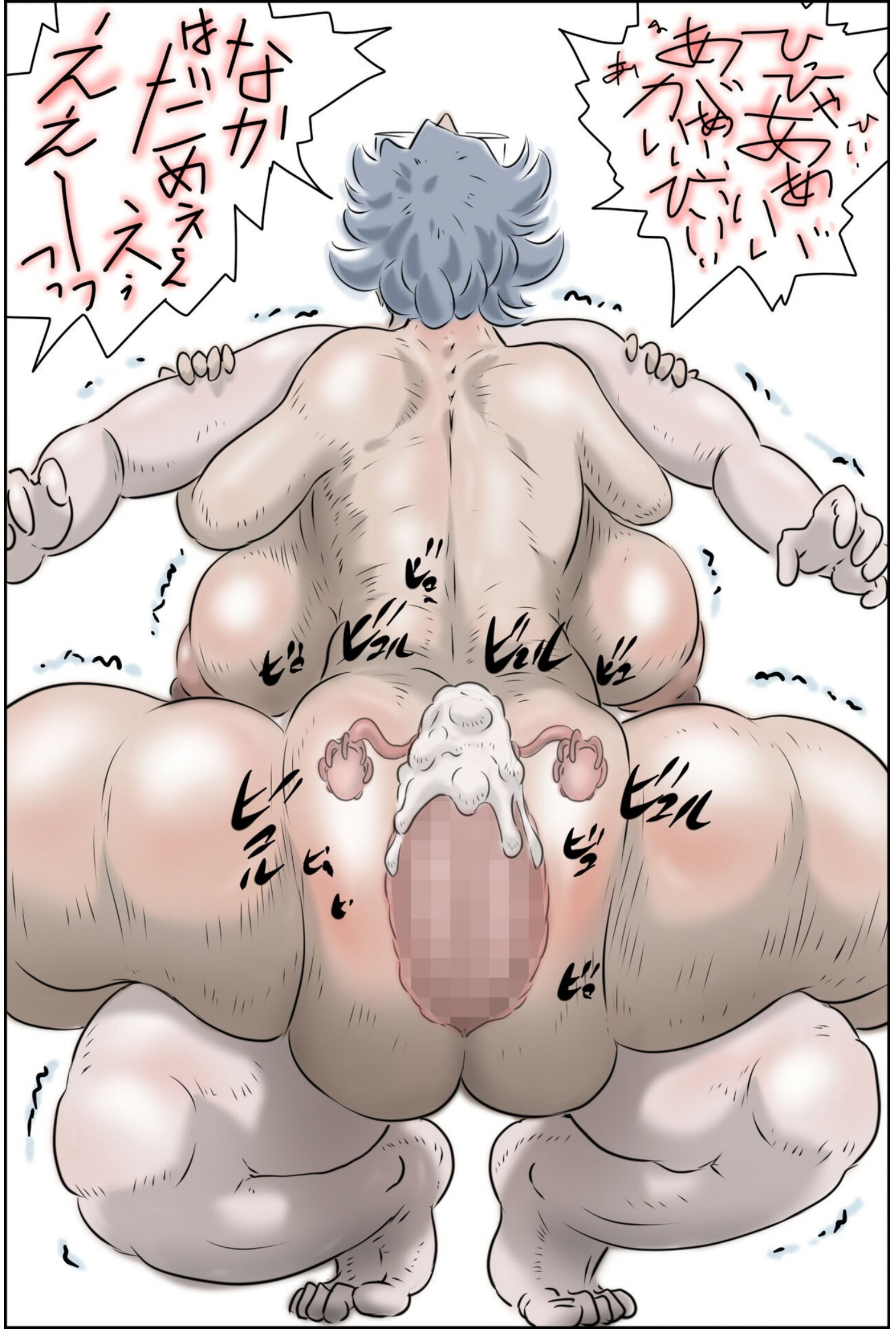


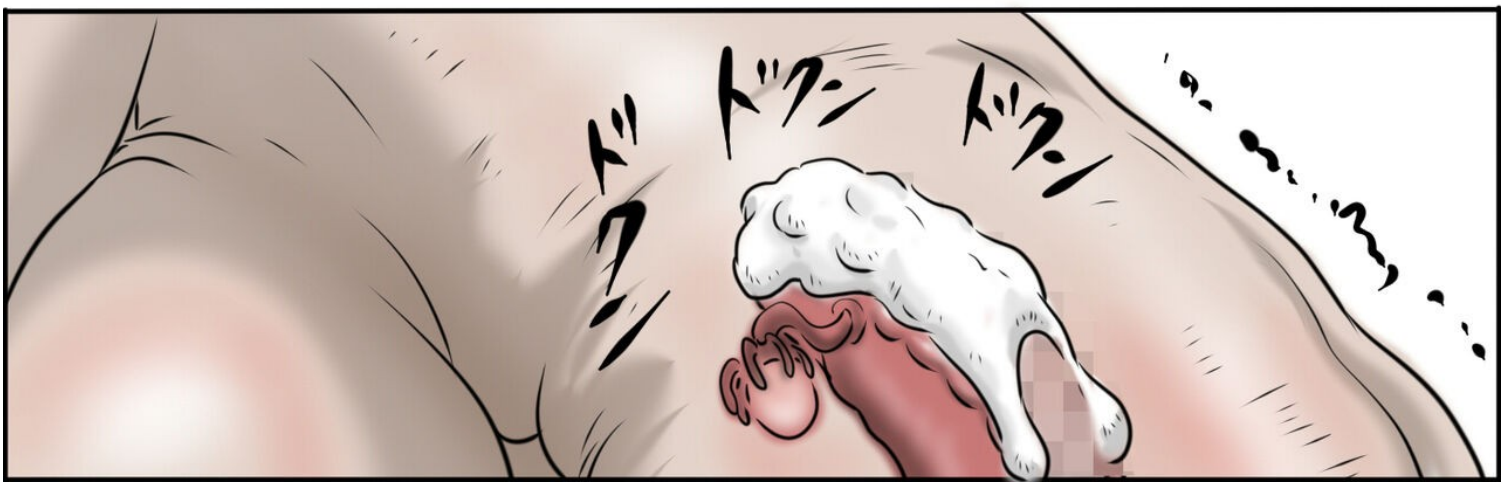
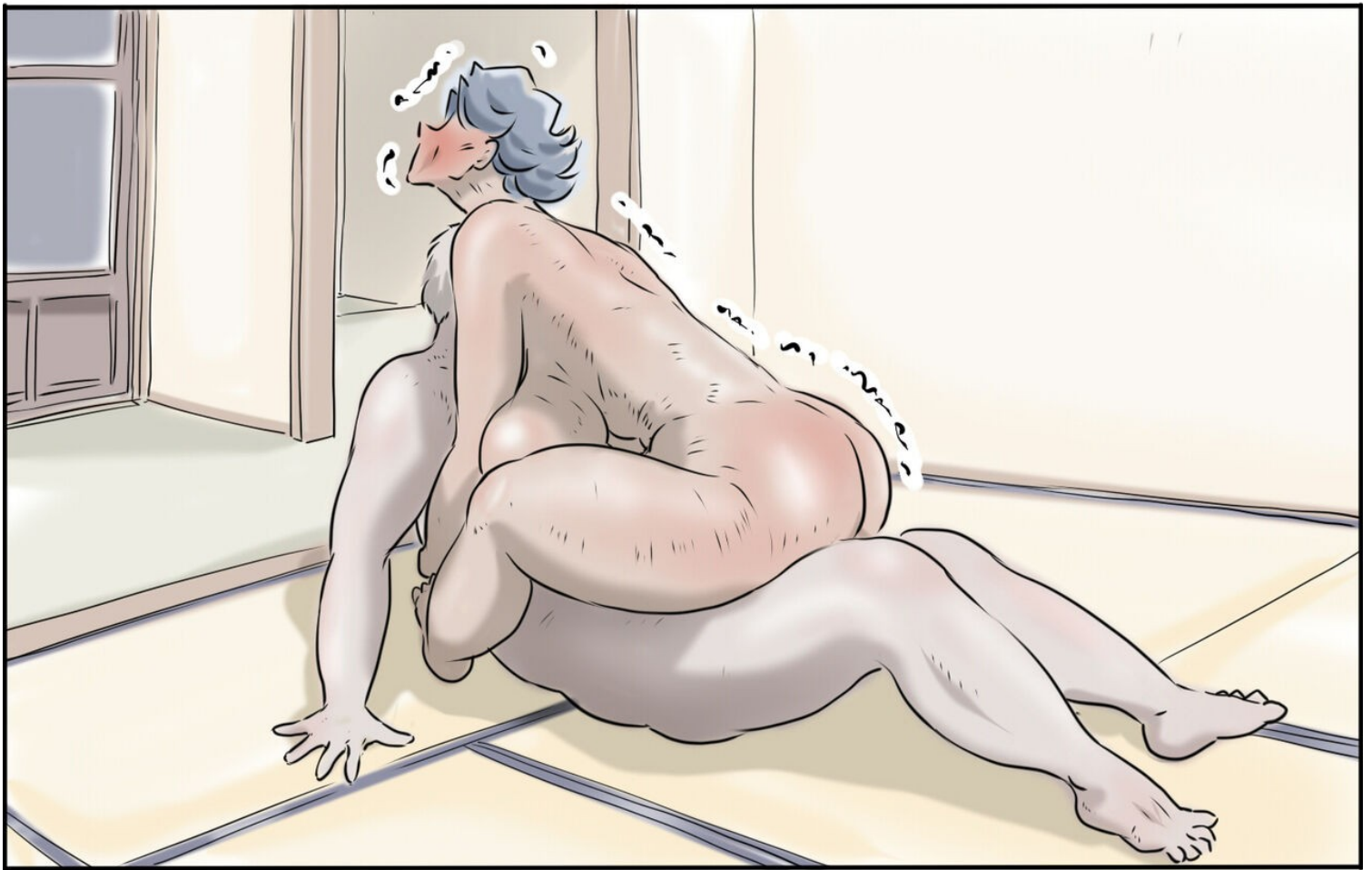


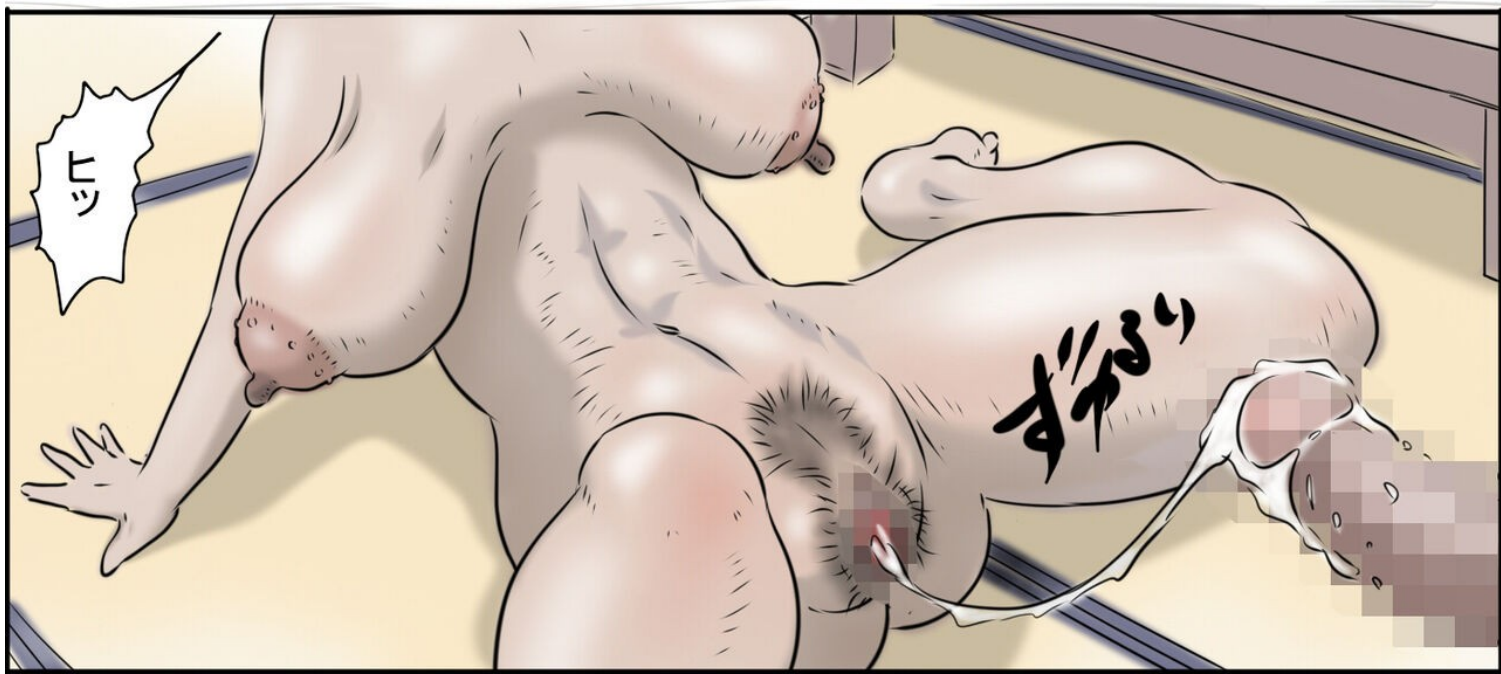
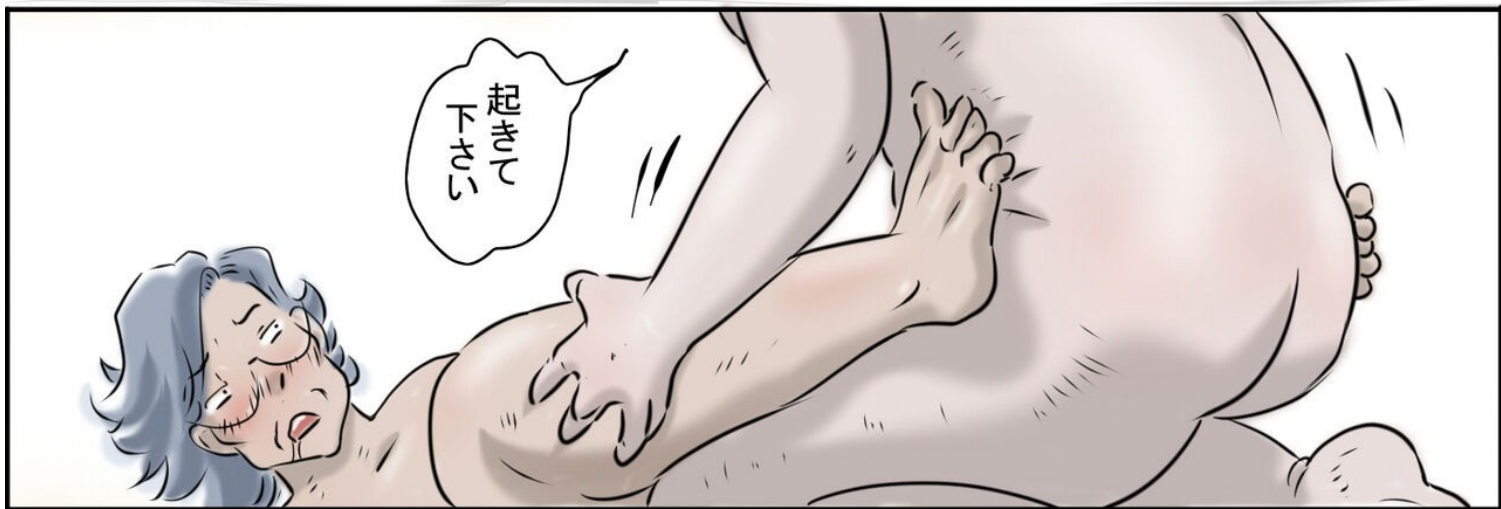
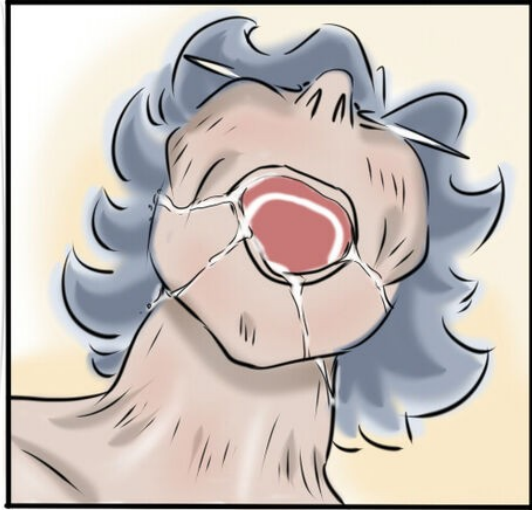


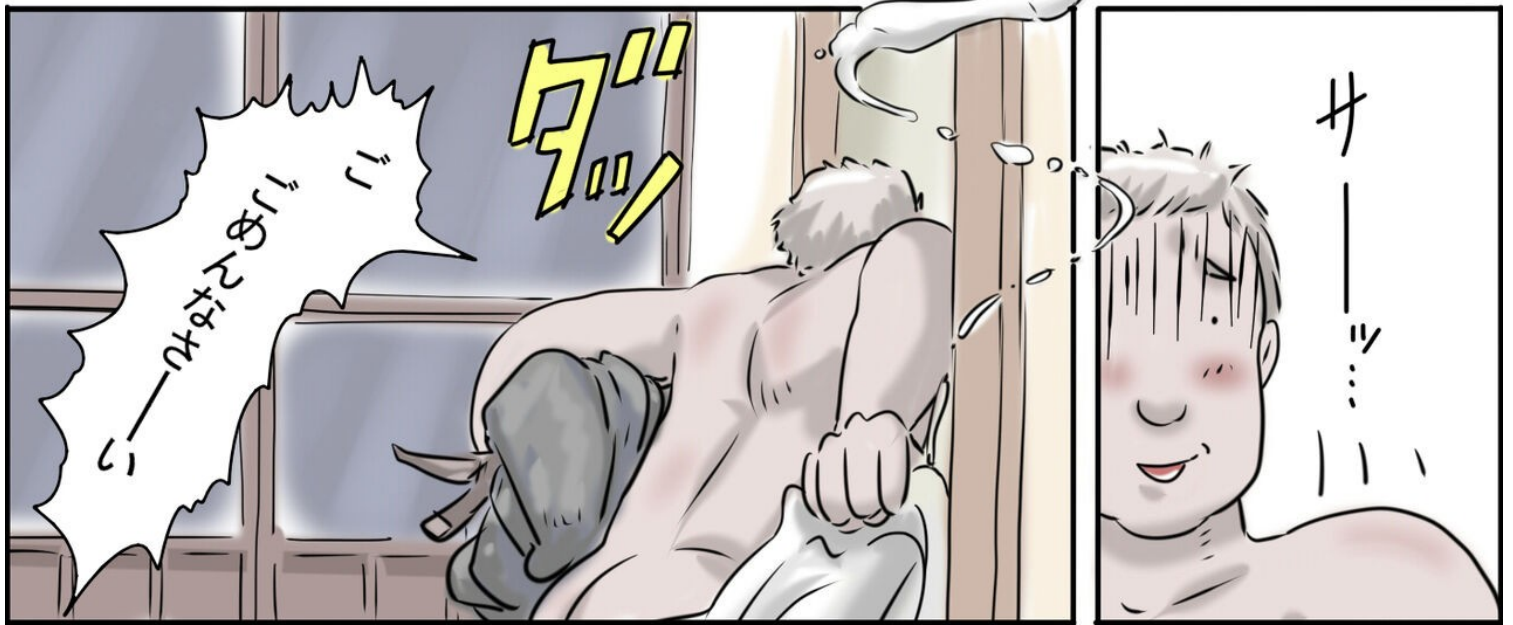














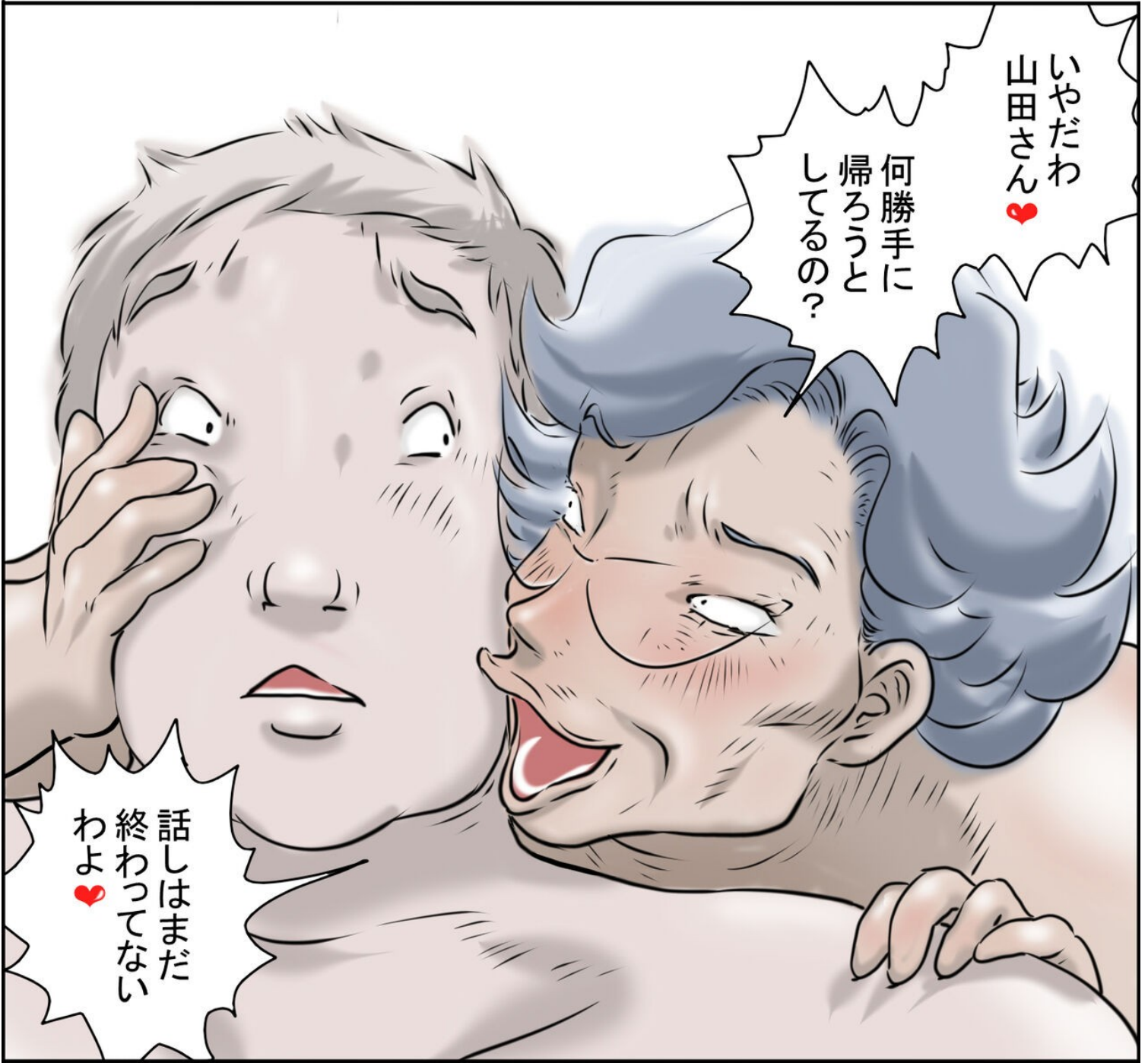
やちやった
やちやった
やちやったよー

どうするっ？
どうなる俺っ？
これから
どーする——っ！！



待ちなさいっ

ビクッ



いやだわ
山田さん ♡

何勝手に
帰ろうと
してるの？

話しはまだ
終わってない
わよ ♡

この漫画は
フィクションです。

実在の人物・
団体名等とは
いっさい関係
ありません。

